

# 令和6年度 事業報告書

だれもが夢を持ち、みんなで支え合う福祉のまち

社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会

## 令和6年度 事業報告（総括）

### I 事業状況

高齢化や核家族化、近所付き合いの低下などを背景に、地域社会とのつながりを失い孤立するケースなど複合的な生活課題が顕在化している中、「地域共生社会」の実現を目指すために、八尾市が実施している「重層的支援体制整備事業（令和5年度より）」の理念に基づき事業に取り組みました。

また、地域では、3年余りにわたるコロナ禍によって停滞していた地域活動が少しずつ以前の姿を取り戻しつつもありました。

令和6年度は、「第4次八尾市地域福祉活動計画」の中間年にあたり、計画の見直し過程において、「地区福祉委員会ヒアリング」や「地区ワークショップ」、「団体ヒアリング」などを実施し、地域住民の声を計画見直しに反映いたしました。

「八尾市地域福祉活動計画」の基本理念である「だれもが夢を持ち、みんなで支え合う福祉のまち」を大切に行政や社会福祉法人、地区福祉委員会をはじめとする地域組織などと協働して、以下のとおり取り組みました。

#### 「基本目標1 身近な地域でつながり、支え合う仕組みづくりの推進」

コロナ禍によって停滞していた地域活動を再開するため、地域担当者（コミュニティワーカー）は、積極的に地域に出向き、地区福祉委員会や民生委員児童委員協議会の活動支援を行いました。民生委員児童委員協議会では、地域活動の担い手不足や活動しやすい環境整備を目的に検討会を設置し、今後の活動に向けた方向性を整理しました。

また、社会福祉法人で構成されている「社会福祉施設連絡会」では、複雑な生活課題を抱える世帯への支援を図るために高齢・障がい・児童施設が分野を超えたネットワークを構築するため研修会や事例検討会を行いました。

#### 「基本目標2 多様な主体の参加支援と連携の推進」

生活支援コーディネーターは、地域活動に興味のある方が地域活動に参画出来るように講座を開催するとともに、地元のスポーツ関連企業と協働した介護予防活動を展開しました。

ボランティアセンターでは、災害や傾聴、介護予防・精神保健などさまざまなテーマの研修会を開催し、多様な市民が地域活動につながる研修会を開催しました。

また、献血推進協議会では、商業施設（リノアス・アリオ八尾・アクロスプラザ八尾）などでも献血活動を実施し、医療を継続的に支える活動に取り組みました。

#### 「基本目標3 身近な地域における支援のためのネットワークづくりの推進」

生活支援相談センターでは、経済的困窮や社会的孤立などの課題を抱える方に対して、一人ひとりに寄り添った相談体制の充実に努め、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付を借り受けた世帯へは継続的フォローア

ップ事業を実施しました。

新規事業として立ち上げた「フードバンク事業」では社会福祉施設連絡会や企業と連携し、生活困窮者へ食材提供に加え、「子ども食堂」の運営支援にも取り組みました。

また、住居確保困難者支援として、社会福祉施設連絡会や行政、関係機関・団体、企業と『居住支援協議会』の設置について協議を重ねました。

そして、府内の社会福祉法人が実施している「大阪しあわせネットワーク」では、八尾モデルである「緊急レスキュー事業」や「中間的就労事業」の取り組みの実践報告を各地で発表しました。

次に権利擁護センターでは、成年後見制度における市民後見人の養成を行うとともに、八尾市の「成年後見制度利用促進基本計画」に基づいて、本市における「地域連携ネットワーク」の中核的機関を運用し、弁護士会や司法書士会、社会福祉士会の協力を得ながら、市民向け相談会等に取り組みました。

また、厚生労働省のモデル事業である「持続可能な権利擁護支援事業」を実施し、有償の見守り活動として、新たな権利擁護支援事業の仕組みについて検討しました。

次に災害に関する取り組みでは、本会と災害時における協力協定を締結している「八尾ライオンズクラブ」、「八尾中央ライオンズクラブ」、「八尾菊花ライオンズクラブ」「大阪いずみ生活協同組合」などと、八尾市で災害ボランティアセンターを設置・運営する際に、迅速かつ効果的に支援を実施できることを目的に災害時における協力体制に関しての意見交流を行いました。

老人福祉センターでは、改めて令和6年度から令和11年度までの5年間に於いて、八尾市立社会福祉会館の指定管理者の指定を受けました。高齢者の社会参加や生きがいづくりの一環として同好会活動を支援し、新たな同好会の立ち上げにも繋がりました。さらに市民向けの公開講座についても、内容などの充実を図りました。

おひさまこども園では、利用定員160名の認定こども園として0歳児から5歳児までの園児を受け入れています。職員体制については配置基準を確保するとともに、シフト体制や研修等の保障に必要な人員を配置しています。地域子育てつながりセンターでは、民生委員児童委員協議会や子育てボランティアグループを対象に、民生委員や主任児童委員が実施している「はとぼっぼ」などへの支援や「さんさんひろば」の見学会の開催など、地域における子育て支援のための研修会を新たに取り組みました。また、ファミリー・サポート・センターでは、子どもの送迎や預かりなど、子育ての「援助を受けたい人（依頼会員）」と「援助を行いたい人（提供会員）」が、地域で相互援助を行う活動を引き続き実施しました。

最後に本会の基盤強化に向けて、職員の人材育成や働きやすい職場風土をつくるために研修会を開催するとともに、正職員への内部登用試験にも取り組みました。

## 基本目標 1 身近な地域でつながり、支え合う仕組みづくりの推進

市民一人ひとりが、人権や福祉、自分の住む地域について知り、自分ごととして理解を深めるとともに、主体的に地域福祉に関わることができるよう、意識、関心の醸成を図ります。

また、地域力の基盤となる地区福祉委員会をはじめとする地域団体等の活動・運営を支援するとともに、地域の「気づく」力、支援に「つなげる」力の向上や、地域住民と専門職・専門機関等の連携を支援することで、地域が一丸となって身近な地域でつながり、支え合う仕組みづくりを進めます。

### 基本施策 1-1 人権と福祉のまちづくりへの意識や関心の啓発・醸成

市民一人ひとりが安心して暮らしていくためには、自分の住む地域でお互いに人権を尊重し、違いを認め支え合う共生の意識をつくり上げていくことが重要です。

そのため、まずは市民が気づき、学ぶ機会や情報の提供に取り組みます。

#### 【実施事業】

#### ● 地域住民対象の福祉出前講座や研修会の開催

##### 1. 社協PR活動

本会の事業を広く市民に周知するために、地域で開催される行事や出前講座等に参加し、社協活動のPRに努めております。

##### ○出前講座

市の生涯学習活動の一環として、社協として実施できる4つの出前講座を提供しております。

①社会福祉協議会ってなあに？②老人福祉センター同好会活動ってなあに？

③権利擁護事業ってなあに？④障がい者理解と介助の基本を身につけよう

開催日	場 所	テーマ・内容
11月28日	高齢者あんしんセンター ホーム太子堂	主催：高齢者あんしんセンター ホーム太子堂 テーマ「成年後見制度、日常生活自立支援事業について」
12月18日	高齢者あんしんセンター 緑風園	主催：高齢者あんしんセンター 緑風園 テーマ：「成年後見制度、日常生活自立支援事業について」
令和7年 1月9日	佛教大学 紫野キャンパス	主催：佛教大学社会福祉学部社会福祉学科 テーマ：「中核機関の取り組み・成年後見制度・日常生活自立支援事業について」

2月22日	みよし保育園	主催：高齢者あんしんセンター ホーム太子堂 テーマ：「成年後見制度、日常生活自立支援事業について」
-------	--------	--

● 広報誌「やお社協だより」、ホームページによる情報提供

2. 社協だより編集委員会、社協ホームページ

「やお社協だより」としての機関紙を年3回、「地域福祉情報便」としてのポスターを年3回発行しました。八尾市自治振興委員会の協力の下、チラシ回覧やポスター掲示を通して、住民向けの相談窓口の周知や地域活動の紹介等を実施しました。

また、社協ホームページリニューアルや SNS（Instagram）を開設するなど、幅広い世代の方々への情報提供に努めました。

開催日	場 所	内 容
令和6年 4月24日	社会福社会館	・令和6年度の広報誌発行方針について ・やお社協だより6月20日号について
8月19日	社会福社会館	・やお社協だより10月20日号について
12月6日	社会福社会館	・やお社協だより2月20日号について
令和7年 2月17日	社会福社会館	・令和7年度 やお社協だより4月20日号について

● 「ボランティアだより」「ファミサポ通信」「老人福祉センターだより」「おひさまこども園だより」の発行

3. ボランティアだより等各種通信の発行状況

通信等タイトル	発行状況等
ボランティアだより	年4回発行（6月 9月 12月 3月）
ファミサポ通信	年3回発行（5月 9月 1月）
おひさまこども園だより	毎月発行（年12回）

● さまざまな人権研修の開催（役職員や地域住民対象）

4. 人権研修

理事・評議員、地区福祉委員会、職員などを対象とした各種研修会を開催しております。

	開催日	場 所	内 容
人権研修会	令和6年 12月19日(木)	社会福社会館	講 演 障がい者への合理的配慮について 講 師 大阪教育大学非常勤講師 松永 真純 氏 参加者 34名

● 地区福祉委員会における研修会の支援

5. 役員研修会

	開催日	場 所	内 容
役員研修会	令和6年 6月19日（水）	八尾市文化会館 プリズムホール	講 演「地区福祉委員会の役割と期待について」 講 師 摂南大学 現代社会学部 講師/博士(人間科学)上野山 裕士 先生 参加者 35名

6. 視察研修会

	開催日	場 所	内 容
視察研修会	令和7年 1月15日（水）	平城宮跡 歴史公園 いざない館	研修テーマ 「担い手発掘・育成について」 研修先: 奈良市立社会福祉協議会、大宮地区社会福祉協議会、 富雄地区社会福祉協議会、西大寺北地区社会福祉協議会 参加者 15名

● 障がい者支援啓発事業の開催支援（佐野満男基金事業）

7. 善意銀行（佐野満男基金）を活用した事業

事業名	実施地区
障がい者支援啓発事業助成金 障がい者福祉に関する講習会・啓発事業 助成金 上限10万	・八尾第三地区福祉委員会 ・久宝寺地区福祉委員会
障がい者ふれあい事業助成金 障がい当事者の参加や交流活動への支援 ふれあい喫茶型や技術指導など（2コース） 助成金 上限5万円	・曙川地区福祉委員会 ・久宝寺地区福祉委員会
災害時における障がい者理解・支援講習会助成金 災害時の障がい者理解・支援等をテーマとする活動 助成金 上限5万円	・高美地区福祉委員会

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (目標)	R6年度 (実績)
福祉出前講座や研修会の開催回数（回）	7	8	10	4
「地区福祉委員会だより」の発行 地区数（地区）	23	20	23	21

## 基本施策 1－2 地域力向上に向けた支援

市内には地域力の基盤として、32の地区福祉委員会があります。本会では地区福祉委員会の運営や活動を支援し、その他地域活動に関わる団体や専門機関と連携することで地域共生社会の実現に向けた地域力の向上をめざします。

### 【実施事業】

#### ● コミュニティワーカー（CoW）による地域福祉（活動支援）の充実

##### 1. コミュニティワーカーによる地域支援活動の状況

各圏域にコミュニティワーカーを配置し、地区福祉委員会をはじめ各種団体と地域活動の活性化に向けた調整をしています。

地域（圏域）	面談・訪問	イベント・会議	活動コーディネート	その他	計
第1圏域 八尾・桂・上之島中校区	67	49	3	232	351
第2圏域 龍華・亀井・久宝寺中校区	60	24	9	159	252
第3圏域 志紀・大正・曙川南中校区	68	59	0	335	462
第4圏域 成法・曙川・高美中校区	32	85	3	105	225
第5圏域 高安・南高安・東中校区	13	81	6	219	319
計	240	298	21	1,050	1,609

＊地区福祉委員長連絡協議会の開催状況については、基本施策 3－5 に記載あり

#### ● 生活支援コーディネーター（SC）の配置・体制整備事業

（地域の「やってみたい」を応援する場（プラットフォーム）の形成）

##### 2. 生活支援コーディネーター活動

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、ささえ合いの仕組みづくりを推進しています。

###### ①地域資源の把握

（1）やお地域資源MAPの更新 （各中学校区単位で作成）	インターネット用（随時更新） 紙面用（年1回更新）
（2）地域活動等への参画	地域資源の状況を把握するため、地域活動等に参画した。 計 104 回

## ②地域資源の開発

(1) 開発へとつながる支援	相談対応：115 回
(2) SC 研修会・担当者会議への参加	計 4 回
(3) ウォーキングバスケットボール体験会の開催	計 2 回

## ③関係者によるネットワークの構築

(1) 高齢介護課との打ち合わせ	計 15 回
(2) 八尾市生活支援介護予防協議会の開催支援	第 1 層協議体：2 回
(3) 関係機関の会議出席	地域包括支援センター関係：12 回 地域ケアケース会議：10 回 その他関係機関会議：4 回 計 26 回
(4) SC の取り組み等説明（第 1 層協議会）	計 2 回

## ④生活支援や介護予防の担い手の養成

(1) 担い手の養成講座実施	シニア向け地域福祉オリエンテーション 計 2 回 デビュー講座 計 12 回 リーダー養成講座 計 5 回
(2) シルバーリーダー養成講座事業との連携、開催支援	講座講師 計 17 回

注：SC：生活支援コーディネーター

## ● 福祉作業所と連携したサロンの開催支援（佐野満男基金活用）

### 3. 福祉作業所と連携したサロンの開催支援

事業名称	内 容
障がい者ふれあい事業（再掲）	曙川地区福祉委員会：作業所と連携したサロンの開催 久宝寺地区福祉委員会：作業所と連携したサロンの開催

## ● 高齢者ふれあいサロン運営支援事業の実施

### 4. 高齢者ふれあいサロン運営支援

- (1) 登録数 6 か所（令和 7 年 3 月末現在）
- (2) 生活支援コーディネーターによる状況把握のための聞き取り 各 2 回



【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (実績)	R 6 年度 (目標)	R 6 年度 (実績)
コミュニティワーカーによる 地域との面談、訪問回数 (回)	5 8 7	5 5 8	4 5 0	5 5 2

## 基本施策 1－3 地域における見守り・支え合い

市内では自治振興委員会や民生委員・児童委員、地区女性会、PTA、子ども会育成会、高齢クラブなどによる子どもや高齢者、障がい者、生活困窮者などへの見守りや支え合い活動があります。平成10年度からは地区福祉委員会による小地域ネットワーク活動がはじまり、高齢者などの孤立を防ぎ安心して生活できるようにさまざまな事業を実施しています。

一方で人々の暮らしの変化を受け、生活するうえでの課題も多様化しており、これまでの地区福祉委員会による見守り活動に加えて、市民一人ひとりが小さな異変に「気づく」地域の力を向上させ、支援の専門職と連携して「つなげる」先の仕組みづくりに取り組みます。

### 【実施事業】

#### ● コミュニティワーカー（CoW）による地域福祉（活動支援）の充実（再掲）

＊CoWによる地域との面談、訪問状況については、基本施策 1－2 に記載あり

#### ● 小地域ネットワーク活動の強化（「気づく力」と「つなげる力」の向上）

##### 1. 小地域ネットワーク活動会

	開催日	場 所	テーマ
小地域ネットワーク活動リーダー研修会	令和 7 年 2 月 13 日（木）	クレオ大阪中央	地域活動の担い手確保 参加者 14 名

#### ● 当事者組織への支援（ひとり暮らし老人の会、介護者（家族）の会）

##### 2. ひとり暮らし老人の会連絡会（いちょうの会）研修

研修名	開催日	内 容
日帰り研修会	9 月 27 日（金）	・「特殊詐欺について」八尾警察署 参加者 10 名
会員研修会	12 月 20 日（金）	「防災について」八尾市危機管理課 参加者 18 名
新年研修会	2 月 17 日（月）	・「交通安全・自転車の乗り方に付いて」株式会社 セリオ 参加者 13 名

##### 3. 介護者（家族）の会研修

行事名	開催日	場 所	内 容
定例役員会 定例交流会	毎月開催	社会福祉会館	定例役員会の開催（介護相談の報告、行事の企画等） 定例交流会の開催 参加者のべ80名

大阪府連絡会	5月21日（火）	武藤記念ホール	・大阪府介護者（家族）の会連絡会 役員会、総会、河南ブロック打ち合わせ会等
総会・研修会	5月23日（木）	社会福祉会館	・「変わりました、介護保険」 講師：大阪介護支援専門員協会 学術研究部 部長 川東 仙司 氏 参加者15名
秋のつどい	10月18日（金）	社会福祉会館	交流会・食事会 参加者19名
春のつどい	3月18日（火）	社会福祉会館	・介護中の方や、将来の不安についてなんでも相談会 講師：トータルケア八尾ケアマネジャー 参加者15名

## ● 共同募金運動・歳末たすけあい募金活動

### 5. 共同募金運動

令和6年度共同募金は、募金を取り巻く状況が年々厳しくなる中、各関係機関・団体のご協力をいただき以下の募金が集まりました。

#### （1）実績額

募金種別	実績額
戸別募金	5, 6 7 6, 4 4 3 円
法人募金	9 5 8, 1 4 9 円
学校募金	2 0 0, 4 5 3 円
職域募金	5 5 6, 0 7 8 円
街頭募金（バッチ募金を含む）	5 0 6, 5 5 6 円
フエキ君コラボグッズ	1 9 7, 1 0 6 円
その他（府共同募金会への直送分を含む）	1 3 8, 9 0 0 円
計	8, 2 3 3, 6 8 5 円
目 標 額	9, 6 7 2, 0 0 0 円
達 成 率	8 5. 1 %

#### （2）八尾地区募金会と市内企業との協働

##### ① フエキくんコラボグッズ

八尾地区募金会では、赤い羽根共同募金運動の幅広い世代への周知と募金額増額に繋げるため、市内の企業である不易糊工業株式会社様と協働し「八尾といっしょ。プロジェクト」に取り組みました。不易糊工業株式会社のイメージキャラクターであるフエキちゃんと赤い羽根共同募金のコラボグッズ（エコバッグ、ピンバッジ）を製作し、500 円以上の寄付者へ贈呈いたしました。

##### ② 寄付付き商品 募金百貨店プロジェクト

ヤマトエスロン株式会社様の「無水ハミガキ」が大阪府共同募金会の実施する「寄付つき商品 募金百貨店プロジェクト」として 92,244 円募金がありました。共同募金運動期間だけでなく、年中、共

同募金にご協力していただける仕組みとなっています。

### ③ 共同募金協力型自動販売機

八尾商工会議所発行の「商工やお」掲載をきっかけに、有限会社勇伸配送様に設置のご協力いただきました。募金額は 1,496 円でした。自動販売機には赤い羽根の共同募金のロゴやイラストが表記され、社会貢献の PR になります。

### ④ 企業内での募金の呼びかけ

(株)ジェイテクトマシシステム様からの依頼で、社員の昼休憩時に募金の協力を呼びかけました。フエキ募金を中心にバッジ募金、災害義援金にご協力をいただきました。

## 6. 歳末たすけあい運動

令和 6 年度歳末たすけあい運動については、下記のとおり配分を行い地域福祉の推進に寄与いたしました。

### (1) 実績額

内 容	実績額
本年度募金額	5, 8 9 7, 8 0 4 円
繰越金	5, 0 8 7, 5 8 0 円
返金	3 7, 5 1 0 円
利息	7 円
合 計	1 1, 0 2 2, 9 0 1 円

### (2) 事業費（配分事業一覧）

配分事業名称	対象者数及び配分単価	配分実績額
介護者健康診断費用補助事業	1 名 15,000 円以内×0 名	0 円
障がい者通所施設等備品購入等補助事業	1 施設 50,000 円以内×28 施設	1,356,471 円
福祉教育促進支援事業	令和 6 年度実施無し	0 円
勤労障がい者交流補助事業	年 22 回 380 名	300,000 円
ワンペアレントファミリー交流補助事業	年 1 回 5 世帯	50,000 円
緊急食糧等提供事業	緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった市民 (原則、現物支給)	40,000 円
学校支援ボランティア活動事業	1 団体 30,000 円以内×5 団体	149,488 円
こどもの居場所づくり事業	1 団体	99,830 円
こども未来塾	小学 5.6 年生 53 名、中学生 198 名 計 251 名	268,271 円
フードバンク	対象者 0 名×1,000 円	0 円

配分事業合計	2,264,060 円
事務費(郵送料・印刷代等)	130,035 円
事業費合計	2,394,095 円
次 年 度 繰 越 金	8,628,806 円

## 7. 善意銀行事業

市民の皆様からの善意（寄付）を受け付ける窓口です。頂きました善意（寄付）は地域福祉の推進に活用いたします。

### (1) 善意銀行 収支（佐野満男基金含む）

前年度善意銀行積立金 繰越総額 (A) (内訳) 一般分 佐野満男基金分	45,880,631 円 (26,288,562 円) (19,592,069 円)
本年度 預託金 (18 件) 一般分 (B) * (2) に内訳あり	8,007,690 円
過年度 戻入金 (1 件) 一般分 (C) * 令和5年度小ネット助成金返金	249,196 円
合計 (A) + (B) + (C) = (D)	54,137,517 円
本年度 支出金 (E) (内訳) 一般分 * (3) に内訳あり 佐野満男基金分 * (4) に内訳あり	5,993,852 円 (5,670,210 円) (323,642 円)
次年度繰越金 (D) - (E) (内訳) 一般分 佐野満男基金分	48,617,875 円 (28,875,238 円) (19,268,427 円)

### (2) 金銭の部 一般 預託金 収入 (B) 内訳

寄付者（順不同、敬称略）	合計金額
J A 大阪中河内ふれあいの会、関本達也、株式会社ファミール、松村一範、 八尾市佛教会、野口美文、匿名 7 件	8,007,690 円

### (3) 金銭の部 一般 支出 (E) の内訳

本年度指定払出 (5 件)			4,485,000 円
寄付者	指定払出先	払出金額	
匿名	・ルフレ八尾へマックカード ・八尾市障がい児者問題協議会へ 夏祭り補助として ・八尾市社会福祉協議会へ机と椅子	2,500,000 円	
匿名	介護者（家族）の会へ	5,000 円	
野口美文	八尾点訳奉仕 野菊の会へ	1,980,000 円	

市民後見人養成講座フォローアップ事業 (5,000 円×14 名)	70,000 円
救急医療情報キット	474,210 円
小地域ネットワーク活動地区助成金	641,000 円
計	5,670,210 円

(4) 佐野満男基金による助成事業 支出 (E) 内訳

佐野満男基金として、R6 年度当初の 19,592,069 円から、以下の事業を実施した。

障がい者支援啓発事業助成金	188,642 円
・八尾第三地区福祉委員会・久宝寺地区福祉委員会	
障がい者ふれあい事業助成金	85,000 円
・曙川地区福祉委員会・久宝寺地区福祉委員会	
災害時における障がい者理解・支援講習会助成金	50,000 円
・高美地区福祉委員会	
計	323,642 円

(5) 物品の部 一般

(一般払出内訳)

順不同・敬称略

寄付者	払出先	物 品
八尾市女性団体連合会 大阪信用金庫 八尾支店・八尾桜ヶ丘支店 株式会社 日東、八尾営業部 信友会、 大平 和子、シンシア 川畑 雄司、 多田 正明、橋本 太郎、福田 健、 稲山 仁保、田邊 浩禎、中村 茂喜	八尾市民など	食品、杖(500 本)、 車いす、家電など

(指定払出内訳)

順不同・敬称略

寄付者	指定払出先	物 品
大阪中河内農業協同組合 南高安支部 成年部	ルフレ八尾	枝豆、じゃがいも、 若ごぼう
大阪中河内農業協同組合 曙川支部 成年部	ライフサポートおいばら	枝豆
	ケアハウス やまなみ	若ごぼう
大阪中河内農業協同組合 八尾支部 成年部	ルフレ八尾	お米
大阪中河内農業協同組合 志紀支部 成年部	八尾しょうとく園	もち米
	ライフサポートおいばら	

日榮新化 株式会社	四季の森 愛光園	お米券 各 200 枚
-----------	-------------	-------------

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (実績)	R 6 年度 (目標)	R 6 年度 (実績)
個別援助 支援者数 (延人数)	6 3, 2 2 6	6 2, 0 6 5	6 3, 0 0 0	5 6, 4 7 9
グループ援助 参加者 (延人数)	1 5, 5 0 8	2 7, 2 0 9	5 3, 0 0 0	4 8, 2 9 3

## 基本目標 2 多様な主体の参加支援と連携の推進

市民一人ひとりが、自分の暮らし方や地域等への意識・関心に応じて、地域に関わり、地域でつながりが持てるよう、さまざまな機会・場づくりを進めるとともに、地域において「支え手」「受け手」という関係を超え、誰もが活躍できる環境・仕組みづくりに取り組みます。

また、地域福祉に関する既存のネットワークの強化を図る一方で、福祉分野を超えて、地域で活動するさまざまな主体とのつながりを促進し、多様な主体による福祉のまちづくりをめざします。

### 基本施策 2-1 幅広い市民の参加促進

社会的孤立を防ぐために始まった小地域ネットワーク活動は、今では地域で暮らすすべての人や団体を対象とした地域共生社会の実現に向けた活動につながっています。

そのため、困りごとを抱えた人への支援だけではなく、市民一人ひとりが、地域での交流・つながりを持ち、地域に関わる「きっかけ」となる多様な機会・場の創出とさらなる充実に取り組みます。

#### 【実施事業】

- コミュニティーワーカー（CoW）による地域福祉（活動支援）の充実（再掲）  
\*CoWによる地域との面談、訪問状況については、基本施策 1-2 に記載あり
- 小地域ネットワーク活動の強化（「気づく力」と「つなげる力」の向上）（再掲）  
\*小地域ネットワーク活動研修会については基本施策 1-3 に記載あり
- 生活支援コーディネーター（SC）の配置・体制整備事業  
（地域の「やってみたい」を応援する場（プラットフォーム）の形成）（再掲）  
\*生活支援コーディネーター（SC）活動については、基本施策1-2 に記載あり
- 小中学校での福祉出前講座、献血ゼミナールの開催

#### 【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (実績)	R 6 年度 (目標)	R 6 年度 (実績)
個別援助 支援者数(延人数)【再掲】	63, 226	62, 065	63, 000	56, 479
グループ援助 参加者(延人数)【再掲】	15, 508	27, 209	53, 000	48, 293
地域資源マップ登録件数(件)	321	321	350	299



## 基本施策 2－2 地域福祉活動の担い手づくり

地域に関わるさまざまな担い手の不足が深刻な問題となっており、特に、地域福祉活動の中心になっている地区福祉委員会でも、長年活動に関わっている少数の人に負担が集中しているという課題もあります。

そのため、地域福祉活動者への支援とともに、「支え手」「受け手」という関係を越えて、誰もが活躍できる環境・仕組みづくりに取り組みます。

### 【実施事業】

#### ● 地区福祉委員会研修、ボランティア研修会などの開催

##### 1. 開催状況（ボランティアセンター）

	開催日	場所	内容
ボランティア体験 プログラム	8月1日～10月31日 (事前説明会4回)	八尾市内各所	ボランティア体験 参加者 14 名
ふれあいフェスタ	10月6日(日)	サポートやお	活動発表・体験・交流など 参加者 368 名
傾聴ボランティア 講座	11月1日～11月29日 (全5回)	サポートやお	傾聴スキルなど 参加者 13 名
精神保健福祉 ボランティア講座	1月20日～2月7日 (全4回)	サポートやお 八尾こころの ホスピタル	精神疾患についてなど 参加者 15 名
	合 計		410 名

\*地区福祉委員会主催の研修会の開催状況については、基本施策 1－1 に記載あり

#### ● 給食ボランティア研修の実施

##### 2. 給食ボランティア連絡会研修

	開催日	場所	内容
研修会	6月7日(金)	社会福祉会館	「食中毒を予防する いつもの手洗いを見直そう」 参加者27名
研修会	11月15日(金)	社会福祉会館	「消費者トラブルについて」 参加者8名

● ボランティアセンター機能の充実（福祉ボランティア登録者数）

3. ボランティアセンター

ボランティア活動の企画・調整拠点として、ボランティアの登録、紹介（コーディネート）、相談、講座の開催、ボランティア保険の取扱いなどを行っています。

①ボランティア登録者数(令和7年3月31日現在)

グループ	人数
A：八尾市ボランティア連絡会	312
B：給食ボランティアグループ	297
C：その他のグループ	30
D：やお福祉プラットホーム登録グループ	632
災害ボランティア	60
個人登録ボランティア	35
学生ボランティア	16
合 計	1,382

\*内訳

【八尾市ボランティア連絡会】A

グループ名	人数	グループ名	人数
音訳グループ コスモス	24	シルバーアドバイザー八尾・柏原	12
八尾点訳奉仕 野菊の会	15	子どもと遊びのねっとわーく八尾	20
ひまわりの会	25	八尾市ボランティア教育振興会	37
つくしの会	11	八尾傾聴「えくぼ」	33
八尾いきいき歌体操グループ	19	花水木の会	13
親と子のいんた～ねっと YAO	20	要約筆記グループ さざんか	19
八尾手話サークル「みどり」	43	愉快的仲間	21
		合 計	312

【給食ボランティアグループ】B

地区	グループ名	人数	地区	グループ名	人数
長池	たんぼぼの会	31	高美南	ヒューマン安中	9
大正北	味和会	17	南高安	母の木会	28
南山本	さくら会	43	竹渕	竹の会	7
用和	コスモスの会	13	東山本	ハマナス会	12
久宝寺	かきつばたの会	35	西郡	ひまわりの会	9
高安	ふれあい山の手	13	曙川	ボランティア 曙川	19
志紀	ボランティアグループ志紀	15	曙川東	ボランティア あけひが	27
西山本	福寿草の会	19			
				合 計	297

【その他のグループ】C

グループ名	人数
いちょうの会	25
介護者(家族)の会	5
合 計	30

【やお福祉プラットホーム】D

グループ名	人数
グループ まほろば	14
手話サークル フレンド	45
人形劇団 ミックスダックス	9
NPO 法人 コミュニティワーク	35
オカリナ・アンサンブル・カトレア	9
八尾マジック同好会	3
ハーモニカ 風音	12
河内銀友会	5
GOGO 会	5
犬の家 アッシュ・ヴィー	14
八尾・まつり家会	35
阿波おどり連 すばる	11
河内雅会	18
創作舞踊 翔の会	11
和太鼓クラブ 臥龍	13
河内昭和音劇団	5
バルーン やお	21
八尾市 ほほえみ	3
はなももクラブ	9
八尾絵本の読み聞かせ「絵本ライブ」	21
健康子育て支援団体 すまいる	14
Ripple	2
八尾市ディスコン協会	41
フラ・ヴィーナス	6
大正琴 友輝会	4

グループ名	人数
いちご会	11
ウクレレハウス	24
M u s i k a (ムシカ)	3
ポケットハウス	3
華の会	3
ハーモニカクラブ「ひびき」	8
JA 大阪中河内女性会「おはなしぽん」	7
ぽこの会	5
桐の会	13
アロハ・フラ・スタジオ	22
絵本のじかん	6
いやしの会	27
おりがみの会	10
「よさこい河内連」緑ヶ丘サークル	6
八尾市ウエルネスダーツ協会	18
えだまめっこ with さくらんぼキッズ	18
おおさか八尾・おもちゃ病院	10
明るい社会づくり運動 Y・K ホットフォーラム	54
手づくり やさしい手	6
ココナッツこねちゃんズ	5
河内音頭プラス	8
合 計	632

②ボランティアコーディネーター件数

施設等 ／ コーディネーター 件数	高齢者	障がい児者	児 童	地域活動	その他	合 計
	462	11	25	57	15	570

● ファミリー・サポート・センター事業

5. ファミリー・サポート・センター事業

(1) 活動内容別集計・コーディネーター件数・会員登録状況

活 動 内 容	件数	構成比
保育施設への送り	498	21%
保育施設の登園前の預かり及び送り	20	0.8%
保育施設の迎え及び帰宅後の預かり	322	13.3%
保育施設の迎え及び自宅送り	442	18.3%
小学校登校前の預かり及び送り	82	3.4%
学童の放課後の預かり	0	0.0%
放課後児童室の迎え及び帰宅後の預かり	301	12.4%
放課後児童室からの帰宅後の預かり	1	0.0%
子どもの緊急時の援助	0	0.0%
子どもの習い事等の場合の援助	242	10%
保育所・学校等休み時の援助	1	0.0%
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	0	0.0%
保護者等の求職活動・冠婚葬祭による外出の援助	3	0.1%
他の子どもの学校行事の場合の援助	2	0.1%
保護者等の外出の場合の援助	85	3.5%
保護者等の病気、その他の急用の場合の援助	1	0.0%
公共施設での講演会やコンサート開催時の一時保育活動(下段派遣)	16	0.7%
	131	5.4%
その他	264	11%
合 計	2,411	100.0%

コーディネーター件数

(回)

事前打ち合わせ(時間外)	77(1)
複数預かり(兄弟含む)	119
入会面接(依頼会員)	73
退会手続き	39

登録会員数

(名)

依頼会員	792
援助会員	229
両方会員	47
合 計	1,068

(2) 講座・研修会及び会員交流会開催状況

①講座・交流会等

内 容	回数	参加者
援助会員養成講座（前期・後期：各 4 日）※必須研修 12 回含む	2 回	173
更新講座	6 回	36
サブリーダー会議	8 回	72
必須研修「自転車・自動車使用時における事故予防」	1 回	10
必須研修「子どもへの応急手当訓練」	1 回	18
援助会員フォローアップ講座「子どもの病気と看病のしかた」	2 回	23
援助会員フォローアップ講座「子どもの食生活」	2 回	15
援助会員フォローアップ講座「気になる子どもの行動や関わり」	2 回	29
援助会員フォローアップ講座「子どもの生活へのケアと援助」	2 回	17
会員交流会	4 回	52
子育て交流会・子育て講座・依頼会員登録会	3 回	56
合 計	33 回	501

● シルバーリーダー養成講座

6. シルバーリーダー養成講座

講座	開催日	場所	参加者 (修了者)
令和 6 年度 シニア向け 地域福祉デビュー講座①	令和 6 年 6 月 5 日～7 月 10 日 (全 6 日間)	山本コミュニティ センター	11 名 (10 名)
令和 6 年度 シニア向け 地域福祉デビュー講座②	令和 6 年 10 月 17 日～11 月 21 日 (全 6 日間)	八尾市立 社会福祉会館	16 名 (11 名)
令和 6 年度 シニア向け 地域福祉リーダー養成講座	令和 6 年 7 月 17 日～8 月 20 日 (全 5 日間)	龍華コミュニティ センター	9 名 (8 名)
令和 6 年度 介護予防 サポーター養成講座	令和 7 年 1 月 16 日～2 月 27 日 (全 7 日間)	サポートやお	7 名 (7 名)
地域福祉デビュー講座 受講生交流会	令和 7 年 3 月 4 日	商工会議所	20 名

## ● 介護予防サポーター事業

### 7. 市民介護予防推進員（介護予防サポーター）

（１）登録者 109 名（令和 7 年 3 月末現在）

#### （２）実施主体

依頼元	高齢介護課	その他 行政	地域包括支 援センター	認知症 地域支援 推進員	やお オレンジ カフェ	高齢者 ふれあい サロン	合計
延人数	283名	0名	97名	0名	18名	23名	421名

（依頼後中止となり、活動に至らない数は除く）

#### （３）ステップアップ研修

①開催日 令和 6 年 12 月 16 日・17 日

②参加者 60 名

## ● ウォーキングバスケットボール体験会の開催

運動を通して、新たな仲間づくりや健康増進、介護予防を目的に、株式会社 NKS-405 と連携し、ウォーキングバスケットボール体験会を実施した。

1 回目：10 月 3 日 参加者：8 名

2 回目：12 月 10 日 参加者：13 名

### 【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (実績)	R 6 年度 (目標)	R 6 年度 (実績)
ボランティアセンターにおける 福祉ボランティア登録者数(名)	1, 623	1, 361	1, 900	1, 382

## 基本施策 2－3 多様な関係機関・団体との連携

市内にはさまざまな地域活動団体や相談機関がありますが、日々の暮らしの中での課題も複合化、多様化しており、それぞれの団体や相談機関の負担も増加しています。

このような課題解決のために、地域福祉活動の充実に向けて、地域福祉に関連する多様な主体による既存ネットワークの強化とともに、福祉分野にとどまらず、地域で活動する多様な主体とのつながりを促進し、助け合いの輪を広げます。

### 【実施事業】

#### ● 生活支援コーディネーター（SC）の配置・体制整備事業

（地域内の団体や施設などが地域の情報等を共有する場（プラットフォーム）に、多様な主体が参加できるようコーディネートに取り組む）（再掲）

＊生活支援コーディネーターの活動状況については、基本施策 1－2 に記載あり

#### ● 多様な関係機関や専門職が連携して 支援を行うためのコーディネートに取り組む。

地域活動の人材発掘、育成において、コミュニティーワーカー（CoW）と生活支援コーディネーターが協働した研修会の企画や地区福祉委員会へ事業紹介を行いました。

＊地域課題に対する多様な主体の連携をコーディネートした件数、地域活動や相談事業において関係機関と連携して個別支援を行った件数については、【活動指標】に記載あり

#### ● 社会福祉施設連絡会事務局業務

＊社会福祉施設連絡会の開催状況については、基本施策 3－5 に記載あり

#### ● 民生委員児童委員協議会の運営支援

##### 1. 八尾市民生委員児童委員協議会

社会奉仕の精神をもって地域の福祉向上に取り組む八尾市民生委員・児童委員によって構成されている組織で、本会が事務局を担っています。

##### （1）幹事会・部会

部会	内容	場所	開催日
幹事会	会議	社会福祉会館	4月11日（木）、5月9日（木） 6月13日（木）、7月11日（木） 9月12日（木）、10月10日（木） 11月14日（木）、12月12日（木） 2月13日（木）、3月13日（木）

企画部会	会議	社会福祉会館	4月11日（木）、5月9日（木） 6月13日（木）、7月11日（木） 9月12日（木）、10月10日（木） 11月14日（木）、12月12日（木） 2月13日（木）、3月13日（木）
	民生委員の日 PR活動	アリオ八尾	5月15日（水）
主任児童委員 部会	会議	社会福祉会館	4月11日（木）、5月9日（木） 6月18日（火）、7月11日（木） 9月12日（木）、10月16日（水） 11月14日（木）、12月12日（木） 2月13日（木）、3月13日（木）
広報部会	会議	社会福祉会館	4月10日（木）、7月10日（水）、9月4 日（水）、9月25日（水）、2月4日（火）、 3月18日（火）
生活福祉部会	幹事会・研修会	社会福祉会館	5月30日（木）、9月26日（木）、3月3 日（月）
児童福祉部会	施設見学会・研修会	カンガルーの森 社会福祉会館	5月29日（水）、12月13日（金）、3月 5日（水）
障がい者福祉 部会	施設見学会・研修会	もくれん、風の会 社会福祉会館	7月5日（金）、7月12日（金）、2月21 日（金）、3月5日（水）
高齢者福祉 部会	幹事会・研修会	市役所、他	5月27日（月）、10月29日（火） 3月4日（火）

## 2. 研修会

### ①生活福祉部会

テーマ 「交通安全について、特殊詐欺について」

講 師 大阪府警察署、八尾警察署

参加者 59名

### ②高齢者福祉部会

テーマ 「認知症高齢者声掛け体験」

講 師 八尾市認知症地域支援推進員 山本 哲也氏

参加者 69名

### ③児童福祉部会

テーマ 「こども総合支援センターほっぷと児童虐待について、八尾市母子健康係の業務について」

講 師 八尾市こども・いじめ何でも相談課、八尾市こども健康課

参加者 48名



#### ④障がい者福祉部会

テーマ 「精神障がい者の理解について」

講師 医療法人清心会 地域活動支援センターちのくらぶ

参加者 51 名

### 3. PR 活動

- ・令和6年5月15日（水）啓発品の配布（アリオ八尾）
- ・ホームページリニューアルに向けた取り組み
- ・八尾民児協だより「風知草」の発行（2回）
- ・インスタグラムでの活動報告

### 4. 子育て支援ひろば「はとぼっぼ」

遊びの広場を通じて保護者同士の交流につなげること、委員が地域の多くの方達との出会いとふれあいのなか幼児と保護者の視点から子育ての支援をすることを目的としています。

新型コロナウイルス感染症の影響で活動が休止していましたが、昨年度から再開し始め、今年度は9地区8か所で活動が行われました。

開催日	地区名	主な内容	参加者
4月4日～	高美中・成法中	絵本の読み聞かせ、季節に合わせた手作りおもちゃ、親子交流会等	親子146名
4月20日～	八尾中	自由遊び、季節に合わせた製作、絵本の読み聞かせ、手遊び等	親子43名
5月12日～	東中	絵本、紙芝居の読み聞かせなど遊びの場	親子72名
4月20日～	龍華	自由遊び、絵本の読み聞かせ、ダンス等	親子155名
5月18日～	久宝寺中	遊具遊び、手遊び、絵本の読み聞かせ、工作等	親子77名
4月4日～	大正中	自由遊び、手遊びうた、ふれあい遊び、絵本の読み聞かせ、季節の遊び	親子206名
9月5日～	高安中	手作りおもちゃ、絵本の読み聞かせ、季節の遊び等	親子30名
7月19日	曙川南中	歯科衛生士による歯のお話等	親子10名

## 5. 災害研修

令和4年度より八尾市より災害時要配慮者支援事業を受託しており、災害に関する関心が高まる中、以下の研修会を実施しました。

開催日	場所	内容
令和6年 6月14日 (金)	プリズムホール	講師 一般社団法人 FEEL Do (フィールド) 代表理事 栗原 英文 氏 テーマ 「強めよう！災害時に向けたつながり高めよう！平時の福祉力・防災力-災害にも強い地域を目指して-」 参加者 58名

## 6. 民生委員・児童委員が活動しやすい環境整備に向けた検討会

少子高齢化や核家族化、地域コミュニティの希薄化、就業率の上昇などにより、地域福祉の担い手である民生委員・児童委員の欠員が増加している中、「民生委員・児童委員の欠員が増加している理由や活動の負担などの理由を明らかにし、活動しやすい環境整備づくりを目指す」ことを目的として以下の通りの取り組みを実施しました。

日 程	項 目	内 容
令和6年 8月8日	第1回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>欠員問題（国の動向）、八尾市内の委嘱率を共有（市）</li> <li>八尾市民児協の活動の現状の報告（事務局）等</li> </ul>
8月20日～ 9月19日	アンケートの実施 (紙媒体及びGoogle フォーム)	対象者：民生委員・児童委員、主任児童委員 373名 (令和6年8月1日現在 実数)
9月24日	第2回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回検討会での意見、アンケート結果の報告（事務局）</li> <li>活動の環境整備に向けた取組の提案（事務局、市）等</li> </ul>
10月21日	第3回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回の検討会での意見を踏まえた環境整備に向けた取組の提案（事務局、市）</li> <li>民児協としての取組内容の検討</li> </ul>
11月1日	大阪府・府民児 「一斉改選に向けたキックオフ研修会～民生委員・児童委員の担い手確保について考える～」での実践報告	・八尾市民児協の検討会の取り組みを報告
12月～	地区委員会ヒアリング (16地区)	・各地区の役員に対し、地区での活動及び課題等に関するヒアリング（16地区）
令和7年 2月10日	第1回編集委員会	・本報告冊子についての校正
2月22日	1、2期目委員ヒアリング	・各地区の1、2期目の委員に対し、活動への思いや悩み等に関する集合型ヒアリング
2月25日	第2回編集委員会	・本報告冊子についての校正
3月11日	全体報告会	・検討報告書を用いて報告

## ● 関係団体事務局業務（献血、保護司会）

### 1. 八尾地区保護司会

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティア団体として、犯罪や非行を未然に防ぐために、家庭・学校・地域、関係団体とネットワークを結び、更生保護活動及び犯罪予防活動を行うことを目的としている保護司会の事務局を担っています。

開催日	場所	内容
令和6年 4月23日（火）	社会福祉会館	総会 (1) 令和5年度 事業報告承認の件 (2) 令和5年度 収支決算報告承認の件 (3) 令和6年度 事業計画（案）審議の件 (4) 令和6年度 収支予算（案）審議の件
第2火曜日開催	社会福祉会館	理事会 年10回
第4火曜日開催	社会福祉会館	定例会 年9回

### 2. 八尾地区更生保護女性会

地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助け、犯罪をした人の更生保護を目的としている更生保護女性会をサポートしています。

開催日	場所	内容
令和6年 4月25日（木）	社会福祉会館	(1) 令和5年度 事業報告について (2) 令和5年度 決算報告について (3) 令和5年度 監査報告について (4) 令和6年度 事業計画(案)について (5) 令和6年度 予算(案)について
第1木曜日開催	社会福祉会館	理事会 年10回

### 3. 社会を明るくする運動

すべての市民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会を築くため、社会を明るくする運動に取り組んでいます。

開催日	会議名等	会議等の内容
令和6年 5月14日(火)	「社会を明るくする運動」推進委員会	<案件> 第73回“社会を明るくする運動”事業報告 第73回“社会を明るくする運動”決算 第73回“社会を明るくする運動”周年事業積立金決算 第74回“社会を明るくする運動”実施要綱(案) 第74回“社会を明るくする運動”予算(案) 第74回“社会を明るくする運動”周年事業積立金予算(案)
6月～9月	社明作文 コンテスト	「社会を明るくする運動」作文コンテスト 大阪府推進委員会への推薦作品数 6点
7月1日(月)	啓発活動 (学校・園向け)	<内容> ・小・中学校、義務教育学校、こども園の校門前で登校時の声かけ・挨拶運動。(参加者:約500名) ・小学4年生にクリアファイルと啓発資料を配付。
7月23日(火)・ 7月24日(水)	啓発活動 (市民向け)	<内容> ・アリオ八尾オレンジコートにてパネル展示と啓発グッズ(うちわとバンドエイド・ポケットティッシュ)の配布。

#### 4. 八尾市献血推進協議会

「愛の血液助け合い運動」として献血の普及および推進をはかる八尾市献血推進協議会の事務局を担っています。

開催日	場所	内容
6月13日(木)	社会福祉会館	常任委員会 (1)役員改選について (2)令和5年度 事業報告・収支決算、監査報告について (3)令和6年度 事業計画(案)・収支予算(案)について
7月6日(土)	プリズムホール	令和6年度 総会・夏の街頭キャンペーン
12月7日(土)	プリズムホール周辺	冬の街頭キャンペーン(献血呼びかけ、ティッシュ配付)
7月～3月	献血ゼミナール	市内中学2年生へ啓発資料・クリアファイル配付

月別献血実施状況一覧表

月	回数	台数	受付者数	献血者数		
				200mL 採血	400mL 採血	採血合計
4 月	12 回	11 台	417 名	2 名	366 名	368 名
5 月	8 回	7 台	381 名	4 名	334 名	338 名
6 月	11 回	10 台	449 名	2 名	383 名	385 名
7 月	8 回	8 台	423 名	4 名	366 名	370 名
8 月	13 回	12 台	464 名	1 名	395 名	396 名
9 月	6 回	4 台	381 名	4 名	317 名	321 名
10 月	9 回	8 台	528 名	0 名	447 名	447 名
11 月	11 回	10 台	398 名	5 名	329 名	334 名
12 月	9 回	8 台	383 名	4 名	324 名	328 名
令和 7 年 1 月	8 回	8 台	425 名	6 名	370 名	376 名
2 月	8 回	7 台	494 名	14 名	424 名	438 名
3 月	8 回	7 台	360 名	2 名	310 名	312 名
総 計	111 回	100 台	5,103 名	48 名	4,365 名	4,413 名

● 当事者組織への支援（ひとり暮らし老人の会、介護者（家族）の会）（再掲）

\*ひとり暮らし老人の会、介護者(家族)の会の研修開催状況については、基本施策 1－3 に記載あり

## 6. 社会福祉・障がい者団体助成金

八尾市の補助金に基づき、地域福祉の推進や当事者団体活動への助成を行っています。

団体名	助成金額
八尾地区保護司会	365,580 円
八尾市母子寡婦福祉会	232,830 円
ふたば里親会	30,000 円
八尾市肢体不自由児者父母の会	50,760 円
八尾市身体障害者福祉会	2,107,630 円
八尾市聾者福祉会	730,000 円
八尾視覚障がい者福祉協会	1,070,000 円
八尾市障がい児者問題協議会	400,000 円
八尾市障害者団体連合会	400,000 円
八尾市献血推進協議会	350,000 円
八尾地区募金会	100,000 円
八尾市社会福祉協議会社会福祉施設連絡会	50,000 円
八尾市介護者（家族）の会	50,000 円
八尾市ひとり暮らし老人の会連絡会（いちょうの会）	50,000 円
八尾市ボランティア連絡会	500,000 円
合 計	6,486,800 円

## ● 成年後見制度利用促進にかかる地域連携ネットワーク（中核機関）の推進（重点）

＊成年後見制度利用促進にかかる地域連携ネットワーク（中核機関）の活動については、基本施策3－2に記載あり。

### 【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (実績)	R 6 年度 (目標)	R 6 年度 (実績)
地域課題に対する多様な主体の 連携を コーディネートした件数 (件)	3	1 0	1 0	1 9
地域活動や相談事業において関 係機関と 連携して個別支援を行 った件数 (件)	6	5 6 0	5 0 0	3 0 7

## 基本目標 3 身近な地域における支援のためのネットワークづくりの推進

地域での困りごとや福祉ニーズなどに対応できるよう、本会ならではのサービス・事業等を展開します。

また、権利擁護や生活困窮者への支援、災害時における要配慮者支援などにおいて、関係機関や団体等のネットワークを活かして、専門機関としての支援を推進します。

さらに、複合的な問題や制度の狭間の問題等については、市・関係機関と連携し、ネットワークを活用しながら課題解決に取り組み、身近な地域での暮らしを支援します。

### 基本施策 3-1 身近な地域で展開する福祉の取り組み

私たちが暮らす地域には、生活するうえでさまざまな悩みや心配ごと、困りごとを抱えている人々があります。

また、地域での子育て支援の充実や待機児童ゼロの継続、高齢者の社会参加の促進といった地域全体の福祉ニーズへの対応も求められています。

そのため、一人ひとりの心配ごとや困りごとをはじめ、地域全体の福祉ニーズに応じて、きめ細かなサービスや事業などを展開します。

#### 【実施事業】

##### ● 心配ごと相談事業

##### 1. 心配ごと相談事業

相 談 内 容	人 数	相 談 内 容	人 数
生計	1	人権・法律	3
年金	0	財産	3
職業・生業	2	事故	0
住宅	0	児童福祉・母子保健	0
家族	8	教育・青少年	0
結婚	1	心身障がい者（児）福祉	0
離婚	0	母子福祉・父子福祉	0
健康・衛生	0	高齢者福祉	2
医療	8	苦情	11
精神・衛生	10	生活困窮	3
その他	7	近隣	5
合 計			46

## ● ファミリー・サポート・センター事業

＊ファミリー・サポート・センター事業の活動状況については、基本施策２－２に記載あり

## ● 認定こども園の運営

### １．認定こども園（おひさまこども園）の運営

おひさまこども園は、利用定員 160 名の認定こども園として 0 歳児から 5 歳児までの園児を受け入れています。職員体制については、配置基準を確保するとともに、シフト体制や研修等の保障に必要な人員を配置し質の高い教育・保育の提供に取り組みました。

地域子育て支援事業「さんさんひろば」については、ひろば内の衛生面に留意し、交流事業をはじめ子育て相談や子育てに関する情報提供、講演会等を実施しました。民生委員主任児童委員による「はとぼっぼ」などへの支援については、「さんさんひろば」を見学していただき、その活動内容を知っていただく機会をつくりました。また、地域の子育て支援を担う人たちのスキルアップや情報交換を目的に、民生委員児童委員・主任児童委員や地区福祉委員、子育て関連ボランティアグループを対象とした地域支援事業を実施しました。

#### （１）定 員 160名

	1号認定児童	2号認定児童	3号認定児童	計
0歳児	—	—	15	15
1歳児	—	—	20	20
2歳児	—	—	20	20
3歳児	8	27	—	35
4歳児	8	27	—	35
5歳児	8	27	—	35
計	24	80	55	160

#### （２）在園児数(毎月1日現在)

	1号認定			2号認定			3号認定			計
	3歳児	4歳児	5歳児	3歳児	4歳児	5歳児	2歳児	1歳児	0歳児	
R6年 4月	5	8	8	27	27	23	20	20	13	151
5月	5	8	8	27	27	23	20	20	13	151
6月	5	8	8	27	27	23	20	20	14	152
7月	5	8	8	27	27	22	20	20	15	152
8月	6	8	8	27	27	22	20	20	15	153
9月	6	8	8	27	27	22	20	20	15	153
10月	6	8	8	27	27	22	20	20	15	153
11月	6	8	8	27	27	22	20	20	15	153



12月	6	8	8	27	27	22	20	20	15	153
R7年 1月	6	8	8	27	27	22	20	20	15	153
2月	6	8	8	27	27	22	20	19	15	152
3月	6	8	8	27	27	22	20	19	15	152

(3) 職員体制（令和7年3月31日現在）

職種等	人数
園長	1
主幹保育教諭	2
保育教諭等	43
看護師	1
その他	2

(4) 令和6年度の園児募集と入園児数

	1号		2号		3号	
	募集者数	入園児数	募集者数	入園児数	募集者数	入園児数
0歳児	—	—	—	—	15	12
1歳児	—	—	—	—	5	5
2歳児	—	—	—	—	2	2
3歳児	5	5	12	12	—	—
4歳児	0	0	3	3	—	—
5歳児	0	0	0	0	—	—
計	5	5	15	15	22	19

<募集と入園決定>

1号認定児

入園申込書等配布 令和6年 9月2日（月）～9月30日（月）

申請受付 令和6年10月1日（火）・2日（水）

入園決定 令和6年10月4日（金）

2・3号認定児

申込書等配布 令和6年10月1日（火）以降 随時配布

4月入園申請受付 令和6年11月1日（金）～13日（水）

入園決定（1次選考） 令和7年1月31日（金）以降 2次・3次選考により決定

八尾市保育・こども園課の利用調整により決定

## (5) 行事等の実施状況

月	内 容
4 月	入園式(1 日) 始業式(8 日)
5 月	こどもの日の集い(2 日) 検尿(20 日) 幼児徒歩遠足(22 日) 歯科検診(15 日)
6 月	定期健康診断(5 日) 保育参観(5 歳児 11 日 4 歳児 18 日 3 歳児 25 日)
7 月	七夕のつどい(5 日) 夏まつり(9 日～11 日) 終業式(19 日)
8 月	1 号認定児自由登園日(22 日)
9 月	始業式(2 日)
10 月	定期健康診断(9 日) 3 歳児運動会(11 日) 4 歳児運動会(16 日) 5 歳児運動会(18 日) <del>聴力検査(19・20 日)</del> 乳児徒歩遠足(23・24 日)
11 月	幼児バス遠足(6 日) 自衛消防訓練(8 日) 保育参観(0 歳児 13 日 1 歳児 14 日 2 歳児 19 日) 5 歳児クッキング保育(21 日)
12 月	おたのしみ会(20 日) 終業式(24 日)
1 月	始業式(8 日)
2 月	節分の集い(3 日) 3・4 歳児生活発表会(20 日) 2・5 歳児生活発表会(26 日)
3 月	お別れ会(7 日) 卒園式(21 日) 修了式(24 日)

毎月 誕生会・発育測定・避難訓練(全園児)

## (6) 病児保育(体調不良児対応型)利用者数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月
32	42	26	12	9	12	18
1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月		計
12	23	13	15	13		227

## (7) 一時預かり(一般型)の利用者数(名)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月
10	14	25	36	22	30	27
1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月		計
30	26	26	23	17		286

## (8) 休日保育の利用状況(名)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月
5	5	15	13	10	12	7
1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月		合計
9	15	9	13	12		125

(9) 職員研修の実施状況

月	研修内容
4月	ハラスメント研修(全職員対象)
5月	特別支援教育研修(1名) 幼・保・こ・小合同研修(1名) 保育士等キャリアアップ研修(1名) 地域貢献支援員(スマイルサポーター)養成講座(1名)
6月	八尾市認定こども園等保健会講演会(10名) 保育士等キャリアアップ研修(2名) 地域貢献支援員(スマイルサポーター)養成講座(1名)
7月	幼児教育研修〈食育研修〉(1名) 保育士等キャリアアップ研修(1名) 歯科医師が教える口腔育成教室(1名) 感染症予防対策を実践・推進できる感染対策研修(1名) 心も体も元気いっぱい! 自分らしく輝くこども園(1名) 保育士等キャリアアップ研修(1名) 乳児保育研修(1名) 地域貢献支援員(スマイルサポーター)養成講座(1名)
8月	幼児教育研修〈ミドルリーダーステージ研修〉(2名) マッセ市民セミナー「子ども理解を深める保育アセスメント」(2名) 発達障がいといじめ～特性理解の視点から～(1名) 幼児教育研修〈特別支援教育・保育研修〉(1名) 保育士等キャリアアップ研修(1名) 地域貢献支援員(スマイルサポーター)養成講座(1名)
9月	保育士等キャリアアップ研修(2名) 乳児保育研修(1名) 地域貢献支援員(スマイルサポーター)養成講座(1名)
10月	保育士等キャリアアップ研修(2名) 幼児教育研修(1名) 社会福祉施設研修(2名) 地域貢献支援員(スマイルサポーター)養成講座(1名)
11月	幼児教育研修(2名) 乳児保育研修(1名) 保育士等キャリアアップ研修(1名)
12月	保育士等キャリアアップ研修(1名) 保育者支援のポイント(1名) 言葉掛けから見直す「不適切な保育」(1名)
1月	保育所等における虐待等の不適切な保育への対応について(3名) 親と子のいい関係～子育てが楽しくなるための“こどものみかた”～(2名) 障がい児共生保育講座(5名) 子ども・保護者と共に創る保育実践(3名) 子どもの目線に立った保育講座(1名) 令和5・6年度幼児教育研究・研究発表(1名)
2月	親と子のいい関係～子育てが楽しくなるための“こどものみかた”～(2名)

(10) その他の活動

年齢の枠を外した「みんなのひろばでは、交流の場の充実を図りました。子育て相談は年齢別ひろばの活動中や午後の時間帯を活用して、電話や対面での相談を受けるようにしました。また、さんさんひろばの新しいパンフレットを積極的に配布したり、ひゅーまんフェスタに参加したりしながら子育てに関する様々な情報提供を行いました。

子育てに役立つ講演会やイベントについては、年間計画に沿って毎月実施しました。

● 地域子育てつながりセンター事業「さんさんひろば」の運営

3. 地域子育てつながりセンター事業「さんさんひろば」の運営

①年齢別ひろばの実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	14	7	8	20	7	9	16	19	8	18	18	18	162
1歳	11	23	19	24	20	37	30	14	12	12	39	12	253
2歳	9	14	20	24	14	31	15	8	15	12	0	27	189
3歳	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	4
4歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## ②地域支援事業

実施日時	参加者	内容
7月23日(火)13:30~15:00	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが喜ぶ体操や手遊びの体験</li> <li>・絵本の読み聞かせの実演見学</li> <li>・いろいろな玩具に触れて遊び方を知る</li> <li>・簡単なおもちゃ作り体験</li> <li>・グループ交流</li> </ul>
9月25日(水)13:30~15:00	11名	
12月6日(金)13:30~15:00	18名	

## ● 老人福祉センター事業の充実

### 4. 老人福祉センター事業

高齢者の生きがいをづくりや健康増進、会員交流を図るため、同好会活動をはじめ、市民が参加しやすい運営に取り組みました。

(1) 利用状況（同好会会員を含む） (単位：名)

	会員	会員以外	合 計
利用件数	21,981	768	22,749

(2) 同好会活動状況 (単位：名)

同好会名	年間者数	同好会名	年間者数	同好会名	年間者数
書道	930	茶道（表）	139	ダーツ	574
ワナゲ	270	社交ダンス	1,683	バンパー	3,501
茶道（裏）	65	手芸	241	八老劇団	382
詩吟	143	俳句	266	カラオケ	1,359
将棋	4,225	謡曲	281	コーラス	748
囲碁	4,288	舞民踊	267	フラダンス	211
合 計					19,573

(3) 市民向け公開講座

第 1 回		第 2 回	
日 時	5 月 30 日 (木)	日 時	7 月 26 日 (金)
講 師	特定非営利活動法人 フレンドリー情報センター	講 師	八尾市魅力創造部産業政策課 消費者係 ボランティア連絡会 花水木の 会
テーマ	公式ワナゲ	テーマ	詐欺防止&タオル体操
参加者	18 名	参加者	9 名
第 3 回		第 4 回	
日 時	10 月 25 日 (金)	日 時	12 月 4 日 (水)
講 師	大阪府警察本部生活安全指導 班・八尾警察交通係	講 師	八尾市危機管理課
テーマ	詐欺啓発寸劇・交通安全寸劇	テーマ	防災のノウハウを知ろう！
参加者	33 名	参加者	17 名
第 5 回			
日 時	令和 7 年 2 月 19 日 (水)		
講 師	雪印ビーンスターク		
テーマ	低栄養セミナー		
参加者	27 名		

(4) ひまわりカフェ

老人福祉センター（福祉会館 3 階）にて、高齢者ふれあいサロンをボランティア主体で開催しました。

名 称	内 容
ひまわりカフェ	毎週金曜日 開催回 48 回 参加者 延べ人 1,477 名 開催関係者（ボランティア） 延べ 147 名

● 車いすの貸し出し

5. 福祉機器等の貸出

車いすの貸出をはじめ高齢者疑似体験セットなどの貸出を行い、体験型の福祉教育の普及をおこなっています。

貸出物品（種類）	延貸出数	貸出物品（種類）	延貸出数
車椅子	5 4 2	高齢者疑似体験セット	3 5
点字板	6	ハンズフリーマイク	2 2
白杖	2	段差セット	3
アイマスク	4		

## 6. 会議室等利用状況

八尾市立社会福社会館の会館管理業務を市より受託しており、その一環で会議室等の貸部屋を行っています。

	在宅福祉サービスネットワーク センター	社会福社会館
利用件数	613	2,456

### 【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (実績)	R 6 年度 (目標)	R 6 年度 (実績)
地域子育て支援拠点「さんさんひろば」の利用者数(延べ利用組数)	7 3 2	6 4 1	1, 4 0 0	1, 1 8 2

## 基本施策 3-2 「自分らしく暮らしたい」を支える権利擁護の推進

認知症や知的・精神障がいなどの理由で、自分で預貯金などの財産管理や介護サービスなどの契約手続きをすることが難しい人や、商品の購入などの契約で正しい判断ができずに悪質商法や詐欺などの消費者被害に遭うおそれがある人の暮らしを支えます。

権利擁護センターでは、日常生活を送るうえでの金銭管理や福祉サービスの利用援助を行います。また、権利擁護支援の地域連携ネットワークの中核機関として法律や福祉の専門機関と連携しながら、成年後見制度の利用促進をはじめ権利擁護に関する専門職による相談等の支援に取り組みます。

### ● 日常生活自立支援事業

#### 1. 権利擁護センター

##### (1) 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業では、認知症や知的障がい、精神障がい等によって判断能力の不十分な方が地域で安心して暮らすことが出来るように下記の支援を行います。

福祉サービス等の利用援助	福祉サービス等を利用するために必要な手続きや利用料金の支払いを代理で行います。
金銭管理サービス	預貯金の出し入れ、公共料金や家賃等の支払い、年金等の受け取りを代理で行います。
書類等預かりサービス	預貯金通帳や証書等重要書類や印鑑等をお預かりし、金融機関の貸金庫で保管します。

#### ①契約締結件数

(単位：件)

対象者 事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合 計
新規契約者数	10	6	13	0	29
終了者数	8	5	13	0	26
実利用者数 (令和7年3月末日現在)	47	50	83	0	180

#### ②生活支援員活動件数（契約後活動件数）

(単位：件)

対象者 事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合 計
総活動件数	1,030	1,325	2,817	0	5,172
うち生活保護受給者分	790	1,045	2,522	0	4,357

③訪問相談件数（契約前の訪問相談件数）

（単位：件）

対象者 事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	不明	合計
訪問件数	55	25	78	2	0	160

④相談援助件数（問い合わせ・相談援助件数）

（単位：件）

対象者 事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	不明	合計
援助件数	1,481	1,511	2,638	33	0	5,663

● 法人後見事業

2. 法人後見推進事業

本会が法人として認知症や知的障がい・精神障がい者等、判断能力が不十分な方々の成年後見制度の利用を支援します。

対象者 事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	合 計
成年後見等受任件数 （令和7年3月末日現在）	1	0	1	2

（単位：件）

● 市民後見人推進事業の充実

3. 市民後見人推進事業

弁護士などの専門職後見人に代わって、住民同士の助け合い活動として、市民後見人を養成しています。

	学習内容・テーマ	場所	開催日（実施日）
①	市民後見人養成講座 オリエンテーション	布施駅前市民プラザ多目的 ホールヴェルノール布施	6月8日（土）
②	市民後見人養成講座基礎講習 （4日間）	大阪府社会福祉会館	9月14日（土）、9月21日（土） 10月19日（土）、11月9日（土）
③	市民後見人養成講座実務 講習 （5日間）	大阪府社会福祉会館	11月30日（土）、12月21日（土）、 令和7年1月11（土）、1月18日 （土）、2月8日（土）
市民後見人養成講座修了者数			4名
市民後見人バンク登録者数      34名（令和6年度 養成講座修了者は含まず）			



専門相談の開催	27 回
八尾市市民後見人バンク登録者研修会の開催	八尾市社会福祉協議会主催：8 月 22 日(木)令和 6 年度第 1 回八尾市市民後見人バンク登録者研修会(さぬき市・東かがわ市社協合同)、令和 7 年 2 月 25 日(月) 令和 6 年度第 2 回八尾市市民後見人バンク登録者研修会(東大阪市社協合同)、令和 7 年 3 月 24 日(月) 令和 6 年度第 3 回八尾市市民後見人バンク登録者研修会
市民後見人活動実践報告	令和 6 年 8 月 5 日(月)リーガルサポート大阪主催： 市民後見人活動の出前講座
	11 月 9 日(土)大阪府社会福祉協議会主催：市民後見人養成講座 4 日目
	令和 7 年 22 日(土)大阪府社会福祉協議会主催：市民後見人養成 講座修了式

・市民後見人活動記録集について

市民後見人の活動記録を、広く周知・啓発するとともに新規の市民後見人の活動の手引きとして活用。活動終了者へ執筆を依頼し、現在までに 7 冊作成済み。

より多くの地域での市民後見人活動推進のため、権利擁護センターのホームページに市民後見人活動記録集を掲載し、全国へ八尾市の市民後見人活動を発信しました。

● 成年後見制度利用促進にかかる地域連携ネットワーク（中核機関）の推進（重点）（再掲）

（弁護士会・司法書士会・社会福祉士会による「市民向け個別相談会」「サポートチームへの専門職派遣」、協議会・ワーキング会議開催など）

4. 成年後見制度利用促進事業

認知症になっても、障がいがあっても自分らしく暮らせる八尾のまちをめざすため、令和 3 年 3 月に「八尾市成年後見制度利用促進計画」を八尾市が地域福祉計画と一体的に策定しました。

成年後見制度の利用促進を図り、成年後見制度による支援を必要とする人が適切に制度を利用できる仕組みづくりを行い、市民や関係機関がより身近に相談できるよう相談体制を整え取り組んでいます。

（1）成年後見制度利用促進協議会

①開催日

【第 1 回】令和 6 年 10 月 24 日（木）、【第 2 回】令和 7 年 3 月 14 日（金）

（2）ワーキング会議の開催

実務担当者で構成された組織で、八尾市独自の仕組みです。成年後見制度の利用がより効果的に行われるよう、地域連携ネットワークにおける中核機関の機能や役割、権利擁護にかかる相談事例及び支援方法、効果的な広報などの調査・検討を行ってきました。

① 開催日

令和 6 年 9 月 10 日（火）、令和 7 年 2 月 12 日（水）

（3）実務者連絡会の開催

権利擁護に関する支援の状況の報告やケース検討（市長申立ての検討を含む）

高齢介護課：9 件、 障がい福祉課：2 件

## 5. 広報・啓発活動

権利擁護センターや成年後見制度について、広く市民に周知するために、行政機関、高齢者あんしんセンター、障がい者相談支援事業所及び関係機関に対し、PR ツールを用いて広報活動を行いました。

- (1) 権利擁護センターPR カードの配架（株式会社ライフコーポレーションにおいて）
- (2) チーム派遣チラシの修正を行い、改めて配架
- (3) SNS での発信（Instagram を通じ、権利擁護センターも事業の案内や報告を投稿）
- (4) 出前講座等の開催 【再掲】
- (5) 研修会の開催
  - ・社協内部研修会（開催日：令和 7 年 2 月 26 日、2 月 27 日）
  - ・意思決定支援研修会（開催日：10 月 31 日、参加者：計 61 名）
- (6) 出版物への掲載
  - ・八尾シニア応援ガイドブック（八尾市発行）において、成年後見制度や日常生活自立支援事業の紹介、市民後見人について掲載予定

## 6. 成年後見制度利用促進協議会の相談事業

市民をはじめ市役所や関係機関などから受けた成年後見制度に関する相談について

- (1) 相談件数 162 件
- (2) 成年後見制度に関する「個別相談会」の実施
  - ・実施頻度等 月 1 回（1 日 2 枠） 第 2 金曜日 13：30～
  - ・実施回数 23 件／24 枠（うち事前キャンセル 1 件）
- (3) サポートチームへの専門職派遣の実施

サポートチームに対し、支援方針を決定するためのアドバイス等を行う法律・福祉の専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士）を派遣。

  - ・実施頻度等 月 1 回（1 日 1 枠）毎月第 4 水曜日 実施回数 9 回／12 枠

（うち 6 件は個別相談会として開催）

## 7. 八尾市見守り推進事業（モデル事業）の実施

高まる成年後見制度の利用ニーズ等に対応できる体制整備が必要であり、市の中核機関（市社協事務局）が中心となって地域連携ネットワークを構築推進するとともに、関係者間の連携・協力体制の強化を図り、持続可能な権利擁護の推進が求められる。

その中で、利用者への意思決定支援や事業運営の透明性や信頼性を確保しながら、簡易な金銭管理等身寄りのない人等への生活支援のサービスを利用できるようにするための取り組みを、新たな事業として実施することで権利擁護支援の推進を図る。

### (1) 事業内容

事業内容の検討及び構築については、市との協議や関係機関等とのヒアリングを通じて行いました。

- ・市担当課と令和 5 年度のケース検証の結果報告、今後の方向性の打ち合わせ会議を開催。
- ・各機関と連携し、随時ケース会議を開催、ケース検討を重ね、モデル事業 1 件目のケース 5 月に終了、2 件目ケース令和 7 年 1 月 日常生活自立支援事業へ移行・終了。

## (2) 事業実施及び運営

- ・八尾市市民後見人バンク登録者等から構成される八尾市見守り隊事務手続き及び状況把握（登録、相談、依頼、報告書受領等）。2件のケースについて、月1回記録をもとに見守り隊と話し合いを実施。
- ・利用者の状況が変わった際の支援チームの作成及び支援機関へのつなぎを行いました。また、ケース会議の招集、参加。ケース終了、日常生活自立支援事業への移行手続きの際の連携等サポート。
- ・金融機関との連携を図り、八尾市成年後見制度利用促進協議会へオブザーバーとして参画していただいた。

## (3) 事業実施にかかる研修会の実施

- ・意思決定支援研修会の開催【再掲】見守り隊の選出母体である市民後見人も対象とした。

## (4) 厚生労働省及び大阪府等への対応

- ・事業実施にあたり、厚生労働省及び大阪府等からのヒアリングや事業報告会への参加、市とともに資料の作成

(国関係の取組)

9月20日 厚生労働省 モデル事業連絡会 取組報告

12月16日 厚生労働省 総合的な権利擁護支援策に関する研修（国研修）取組報告

厚生労働省「成年後見はわかり」ポータルサイト掲載資料作成

## (5) 八尾市成年後見制度利用促進協議会等を通じた専門職団体等からの意見聴取

監督機関として第三者の立場から監督・助言・調査及び検討を行う八尾市見守り推進事業検証委員会へ市より報告されたことへの資料等作成を協働した。

## (6) その他

- ・事業取組における効果検証を行い、今後について検討  
社協内で事業概要やこれまでの経過、事業を通じてみえてきた課題について共有し、今後社協としてできること、市民後見人バンク登録者と意見交換会を開催。事業共有を行い、今後の取り組みについて意見交換を行った。
- ・「月刊福祉」2024年6月号P.30～34 原稿執筆・掲載  
『特集 身寄りのない人を地域で支える「認知症になっても、障がいがあっても自分らしく暮らしたい」を実現するために』

## 8. その他

### (1) 社会福祉法人による法人後見事業活動支援

- ・件数 1件（社会福祉法人八尾隣保館）
- ・専門相談 9月27日、令和7年3月10日（定期報告専門相談）出席、

(3) 他市交流

日付	内容
令和6年 5月14日	愛知県春日井市社協より、モデル事業の実情について問合せ
5月14日	愛知県社協より、モデル事業について問合せ
5月27日	吹田市社協より、中核機関立ち上げ、共通シート、相談を受けた後の報告書等について問合せ
7月3日	吹田市社協より、市民後見人に対してのフォロー体制について問合せ
7月5日	枚方市社協より、死後事務の手続きについて問合せ
7月8日	寝屋川市社協より、視察受け入れ
7月10日	東大阪市社協より、モデル事業（金銭管理の部分、対象者等）について問合せ
7月17日	吹田市社協より、中核機関について問合せ
8月13日	岡山県総社市社協より、市民後見人受任に至るまで、サポート体制について問合せ
8月14日	愛媛県松山市社協より、市民後見人のサポート体制、保険について問合せ
8月22日	香川県・さぬき市、東かがわ市より視察受け入れ
10月1日	愛知県あま市社協より、モデル事業の予算や概要について問合せ
10月10日	茨木市福祉総合相談所より、エンディングノート、死後事務について問合せ
10月21日	和泉市社協より、中核機関について問合せ
11月27日	愛媛県宇和島市社協より視察受け入れ
11月27日	門真市役所より、市民後見人の受任状況及びサポート内容について問合せ
令和7年 1月23日	神戸学院大学の先生より、モデル事業、八尾市市民後見人について問合せ
2月10日	東京都大田区社協より、モデル事業について問合せ
2月21日	貝塚市社協より、中核機関について問合せ

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R 4 年度 (実績)	R 5 年度 (実績)	R 6 年度 (目標)	R 6 年度 (実績)
権利擁護に関する相談件数 (回)	1 5 0	1 4 7	1 5 0	1 6 2
市民後見人養成講座バンク登録者数 (名)	3 1	3 0	5 0	3 4

### 基本施策 3－3 生活困窮者への支援

地域社会における「つながり」の希薄化、社会的孤立や貧困の連鎖といった課題が深刻化するなか、生活困窮者の課題は経済的困窮、就労、病気、住まい、家計管理、債務問題など多岐にわたっています。また、これらの課題を複数抱える方も存在しています。

こうした状況の中、平成 25 年度に施行された生活困窮者自立支援法に基づき、最後のセーフティネットである生活保護制度に至るまでの自立支援機能の充実・強化を図り、「生活困窮者の自立と尊厳の確保」と「生活困窮者支援を通じた地域づくり」をめざした生活困窮者への支援を行います。

#### 【実施事業】

#### ● 大阪府社会福祉協議会「生活福祉資金貸付事業」

##### 1. 新型コロナウイルス感染症対応に伴う生活困窮者支援について

##### (1) 新型コロナウイルス感染症特例貸付 フォローアップ支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付を借り受けた世帯で、生活に困窮しており、支援が必要と考えられる世帯に対しフォローアップ支援を行い、適切な制度につなげました。

#### 【個々の状況に配慮した償還猶予等の案内など】

支援内容	件 数
1. 相談対応（延人数）	1,942
【内訳】 電話	1,482
窓口	460
2. 活動内容（延件数）	2,433
（1）償還猶予申請書作成	110
（2）免除・償還手続きの制度説明・支援	1,299
（3）自立支援機関へのつなぎ	24
（4）生活福祉資金の説明・つなぎ	15
（5）猶予後免除 意見書作成	62
（6）その他（状況確認含む）	923

##### (2) 実践報告

開催日	場 所	内 容
令和 6 年 8 月 1 6 日（金）	大阪府社会福祉会館	コロナ特例フォローアップ支援事業情報交換会 事例報告 「社協らしい（コロナ特例貸付フォローアップ事業）を目指して」

		社会福祉法人八尾市社会福祉協議会 前田 聖羅 参加者 96 名
--	--	------------------------------------

## 2. 大阪府生活福祉資金貸付事業（新型コロナ特例貸付除く本則貸付）

大阪府社会福祉協議会からの受託事業として、低所得者、障がい者、高齢者世帯の自立支援策として、相談・貸付事業を行っています。

### （1）貸付事業報告

		申 請		貸 付	
		件数	金額（円）	件数	金額（円）
生活福祉資金		33	16,007,000	32	14,976,000
	生業を営むために必要な経費	0	0	0	0
	技能習得に必要な経費	0	0	0	0
	住宅の増改築などに必要な経費	0	0	0	0
	福祉用具等の購入に必要な経費	0	0	0	0
	障がい者用自動車の購入に必要な経費	0	0	0	0
	中国残留邦人等の年金保険料追納に必要な経費	0	0	0	0
	療養に必要な経費	2	511,000	2	511,000
	介護サービス等を受けるために必要な経費	0	0	0	0
	災害を受け自立のために臨時に必要な経費	0	0	0	0
	冠婚葬祭に必要な経費	0	0	0	0
	住居の転居、給排水設備等の設置に必要な経費	1	363,000	1	363,000
	就職などの支度に必要な経費	0	0	0	0
	日常生活上一時的に必要な経費	4	279,000	3	193,000
	教育支援資金	26	14,854,000	26	13,909,000
緊急小口資金		12	1,150,000	10	923,000
総合支援資金		0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
	生活支援費	0	0	0	0
臨時特例緊急つなぎ資金		0	0	0	0
生活復興支援資金		0	0	0	0
総 合 計		45	17,157,000	42	15,899,000

\*不動産担保型生活資金については、利用がありませんでした。

● 生活支援相談センターの充実（自立支援相談事業・就労支援事業・住居確保給付金事業・家計改善支援事業）

（福祉生活相談員などの行政や大阪しあわせネットワークなどの福祉関係機関との連携）

3. 生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者の自立の促進と社会的孤立の解消に向けて、仕事や生活の困りごとなど一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の支援員が関係機関・団体と連携し支援を行います。

（主な生活困窮者自立支援制度における取り組み）

自立相談支援事業	住居確保給付金事業	一時生活支援事業
就労準備支援事業	認定就労訓練事業（中間的就労）	家計改善支援事業

（1）相談者・相談内容など

内 容		合 計
新規相談受付け数(本人未特定を含む)		785
支援対象者数		1,020
延べ支援回数		12,077
支援終了者数		74
支援プラン作成件数		183
就労支援対象者数		76
法に基づく事業等 利用件数	住居確保給付金	8
	一時生活支援事業	2
	家計改善支援事業	36
	就労準備支援事業	1
	認定就労訓練事業	2
	自立相談支援事業による就労支援	80
その他	生活福祉資金等による貸付	5
	生活保護受給者等就労自立促進事	24
評価実施件数(再プランを含む)		143
評価結果	終結	74
	再プランして継続	69
	中断	0
見られた変化	変化あり	138
	変化なし	5
就労開始		35
就労収入が増加		6



## (2) 生活困窮者自立支援制度人材育成研修

本センターが実施する事業担当の人材育成研修として、国・大阪府の研修を受講し修了しました。

① 相談支援員研修 3名

② 家計改善支援事業従事者研修 2名

## (3) 研修会の開催

日本ファイナンシャルプランナーズ協会と連携し、家計改善支援、生活困窮者自立支援に伴う研修会を開催しました。

日 時 令和6年12月24日(火) 午後2時～

テーマ 「FPと一緒に考える家計管理 ～知っておきたい社会保障制度等～」

講 師 内宮慶之(うちみやよしゆき) F P 事務所

一級ファイナンシャル・プランニング技能士 内宮 慶之 先生

## (4) 大阪しあわせネットワーク(オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業)・施設CSWとの連携

### ①生活困窮者レスキュー事業

「今日・明日食べるものがない」「医療受診したいがお金がない」「電話を止められ就労活動が出来ない」など、失業、介護、障がい、虐待、DVなどさまざまな「生活SOS」に対応する総合生活相談事業と連携し、各種制度やサービスの利用、緊急を要する場合は、食材の提供など経済的援助(現物給付)で連携しました。

### ②居住支援法人との連携

経済的な理由などから住まいを失った方に対し、居住支援法人と連携して住まい探しを行い、生活保護制度をはじめとする福祉サービスにつなげました。

内 容	件 数
大阪しあわせネットワークとの連携	1 件
居住支援法人との連携	24 件

## (5) 自立に向けた切れ目のない就労支援活動

直ちに就労が難しい方に対して、八尾市パーソナルサポートセンターや社会福祉法人と連携し、一般就労への準備・訓練事業で連携しました。また、地域においては、地域就労支援コーディネーターや福祉生活相談員と協働して自立に向けての生活支援・就労支援を行いました。

内 容	件 数
生活福祉相談員・地域就労支援コーディネーターとの連携	39 件

## (6) 住居確保給付金

### ①相談件数

来 所	電 話	件 数
16	24	40

② 申請件数

申請内容	件数
当 初	3
延 長	0
申請取り下げ	1
合 計	4

(7) 社会福祉法人や企業との連携（フードバンク事業）

緊急性を要する一時的な食材確保が困難な世帯に対し、地域において自立した生活がおくることができるよう相談支援と合わせ食材提供をおこないました。

食材提供 28件

● 就労準備事業、中間的就労認定事業所との連携

（就労支援コーディネーターなど商工・労働関係部局との連携、切れ目のない就労支援）

4. 自立に向けた切れ目のない就労支援活動

直ちに就労が難しい方に対して、八尾市パーソナルサポートセンターや社会福祉法人と連携し、一般就労への準備・訓練事業で連携しました。また、地域においては、地域就労支援コーディネーターや福祉生活談員と協働して自立に向けての生活支援・就労支援を行いました。

就労支援をした件数	83
うち就労準備事業につなげた件数	2
うち就労訓練（中間的就労）につなげた件数	1

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (目標)	R6年度 (実績)
就労支援対象プランを作成した者のうち、一般就労開始または増収につながった者の割合(%)	51.0	49.3	50.0	65.0

## 基本施策 3－4 災害時における支援

頻発する災害をうけて、日頃からの住民同士の関係づくりなど災害に対する関心が高まっています。本会においても地域活動を通じた平常時からの見守り活動を行っており、八尾市が行う高齢者・障がい者等の「同意者リスト」を活用した支援に連携・協力します。

また、「八尾市災害ボランティアセンター」の開設を要請されたときは、被災者・被災地復興支援のための応援対策を円滑に遂行するとともに、八尾市及び関係機関・団体・NPO等と協力しながら、被災者・被災地の一日も早い復興と地域の再生を図るために、市内外のボランティアによる救援活動を効果的・効率的に展開することを目的に設置します。

### 【実施事業】

#### ● 市が実施する災害時要配慮者支援事業への連携・協力

##### 1. 避難行動要支援者への取り組みについて

市は災害に備えて避難に手助けを要する人の名簿を作成し、地域と行政課が協力して、避難支援の体制づくりを進めています。令和4年度から市が「わたしの避難計画」を送付し対象者が記入したものを基に、民生委員児童委員協議会が4月～5月に聞き取り調査を実施し、記載内容の確認と日常の生活状況から災害時の避難方法などを確認しました。

##### ○わたしの避難計画の策定流れ

日 時	内 容
令和5年12月	市から各対象者（約5,000名）に「同意確認書兼わたしの避難計画」書を郵送
	対象者から市に返信
1月～3月	返信内容の入力（市）
令和6年4月～5月	民生委員による聞き取り調査（同意対象者 約5,000名）
6月	わたしの避難計画を民生委員が市に提出
7月	校区まちづくり協議会の受領に向けて市が準備

#### ● 災害時における障がい者理解支援講習会の開催支援（佐野満男基金）

\*災害時における障がい者理解・支援講習会の開催状況については、基本施策1－1に記載あり。

● 災害ボランティア、災害ボランティアリーダーの養成

	開催日	場 所	内 容
災害ボランティア講座	令和6年12月18日(水)	サポートやお	災害ボランティアの基礎知識など 参加者 25名

\*災害ボランティア登録者数については、活動指標に記載あり。

● 被災地支援活動

令和6年元日に発生した能登半島地震で大きな被害を受けた石川県七尾市へ被災地支援を行うため、5月30日～31日にボランティアバスを運行しました。

八尾市災害ボランティア5名、大阪経済法科大学 学生ボランティア12名、社協職員3名 計20名が参加をしました。

● 災害時におけるボランティア支援団体の顔合わせ

災害時における救援及び復興のためのボランティア活動が、被災者や被災地のニーズに対し、より効果的に展開できるよう、行政をはじめ、関係機関・協定団体等とのネットワーク化を図りました。

日 時 令和7年2月8日(土) 午前10時～11時30分

場 所 社会福祉会館2階 会議室

案 件 各団体の活動紹介、意見交流など

参加者 12名

【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (目標)	R6年度 (実績)
災害ボランティア登録者数 (名)	36	50	90	60

## 基本施策 3－5 包括的な福祉のネットワークの推進

人々の暮らしや地域のあり方が多様化する中で、複合的な課題や制度の狭間の問題を解決するため、従来の制度・分野ごとの縦割りによる支援から、包括的な支援や地域で支え合う地域福祉の推進が求められています。

そのため、市・関係機関をはじめとする多職種連携による課題解決に取り組むとともに、公的制度・サービスと地域主体の支援などをつなぎ、地域において包括的な福祉のネットワークを形成していきます。

### 【実施事業】

#### ● 生活困窮者自立相談支援事業の実施（市の「つなげる支援室」との連携）

##### 1. 市のつなげる支援室と連携して取り組んだ件数

	つなげる支援室と連携した件数
CoW による地域活動	1 件
生活困窮者自立支援（相談含む）における個別支援	22 件
日常生活自立支援事業（相談含む）における個別支援	6 件

＊地域活動や相談事業において関係機関と連携して個別支援を行った件数については、基本施策 2－3 の【活動指標】に記載あり

#### ● 生活支援コーディネーター（SC）の配置・体制整備事業（再掲）

（地域の「やってみたい」や地域の情報を共有する場（プラットフォーム）に多様な主体（団体や事業者等）が参加できるようにコーディネートする）

＊生活支援コーディネーターの活動状況については、基本施策 1－2 に記載あり

＊地域の情報を共有する場（プラットフォーム）の開催回数については、活動指標に記載あり

＊地域課題に対する多様な主体の連携をコーディネートした件数については、基本施策 2－3 の【活動指標】に記載あり

#### ● 大阪しあわせネットワークとの連携（オール大阪の社会福祉法人による地域貢献事業）

＊大阪しあわせネットワークとの連携については、基本施策 3－3 に記載あり。

#### ● 就労準備事業、中間的就労認定事業所との連携

（就労支援コーディネーターなど商工・労働関係部局との連携、切れ目のない就労支援）

＊就労準備事業、中間的就労認定事業所との連携については、基本施策 3－3 に記載あり。

## ● 地区福祉委員長連絡協議会の開催

### 2. 地区福祉委員長連絡協議会

地域福祉の推進と本会・市との連携を行うための連絡会や研修会を開催しております。32の地区福祉委員長が一堂に会します。

開催日／会場	事業内容
5月17日（金） 社会福祉会館	<p>第1回 地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼</p> <p>(1) 地区人権研修による人権啓発の依頼について 2024・2025年度八尾市人権啓発推進協議会の役員候補地区の推薦について</p> <p>(2) まんがLivingの案内について</p> <p>(3) 子どもの遊びを学ぼう研修会について</p> <p>(4) 令和6年度 市民後見人養成講座オリエンテーションの案内について</p> <p>2. 案件</p> <p>(1) 令和5年度地区福祉委員長連絡協議会事業・会計報告及び会計監査について</p> <p>(2) 令和6・7年度 地区福祉委員長連絡協議会 役員改選について</p> <p>(3) ボランティア・市民活動行事保険、ボランティア活動保険について</p> <p>(4) 八尾市社会福祉協議会地域福祉強化助成金の申請と報告について</p> <p>(5) 地区福祉委員会の研修会案内について</p> <p>(6) 佐野満男基金 各種助成金の募集について</p>
7月19日（金） 社会福祉会館	<p>第2回 地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼</p> <p>(1) 第4次八尾市地域福祉計画中間見直しに係るアンケート調査の実施について</p> <p>(2) 「あなたのまちの健康診断」の訂正について</p> <p>(3) 地域住民がいつまでも健康に過ごすために ①令和6年度の取組案内 ②令和5年度の取組報告</p> <p>(4) ボランティアグループの紹介及び講座等の案内について</p> <p>(5) 赤い羽根共同募金（歳末募金）「こどもの居場所づくり」助成金について（案内） 敬老の杖プレゼントについて</p> <p>2. 案件</p> <p>(1) 小地域ネットワーク活動推進事業実績報告書 様式変更（案）について 小地域ネットワーク活動 会計・事務担当者 説明会について</p> <p>3. 報告</p> <p>(1) 「第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画」見直しに伴うヒアリング内容について</p> <p>(2) 令和6年度 地区福祉委員会役員研修会について</p> <p>(3) 地区福祉委員長連絡協議会 日程変更について</p>

開催日／会場	事業内容
9月20日（金） 社会福祉会館	<p>第3回 地区福祉委員長連絡協議会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>依頼 <ol style="list-style-type: none"> <li>特殊詐欺について</li> <li>八尾市人権啓発推進協議会 人権宣言の周知について</li> </ol> </li> <li>案件 <ol style="list-style-type: none"> <li>小地域ネットワーク活動会計説明会について</li> <li>「第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画」見直しに伴うワークショップについて</li> <li>令和6年度 先進地区視察研修について（案）</li> <li>佐野満男基金2次募集案内について</li> <li>その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>市民スポーツ祭お祝いメッセージについて</li> <li>第4回地区福祉委員長連絡協議会について</li> </ul> </li> </ol> </li> </ol>
11月22日（金） 社会福祉会館	<p>第4回地区福祉委員長連絡協議会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>依頼 <ol style="list-style-type: none"> <li>第4次八尾市地域福祉計画中間見直しに係るアンケート調査のご協力について</li> </ol> </li> <li>案件 <ol style="list-style-type: none"> <li>「第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画」見直しに伴うワークショップの中間報告について</li> <li>令和6年度 先進地区視察研修会について</li> <li>小地域ネットワーク活動リーダー研修会について</li> <li>その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>第5回地区福祉委員長連絡協議会について</li> </ul> </li> </ol> </li> </ol>
1月17日（金） 商工会議所	<p>第5回地区福祉委員長連絡協議会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>案件 <ol style="list-style-type: none"> <li>小地域ネットワーク活動補助金について（2）令和6年度 先進地区視察研修会について</li> <li>令和7年度八尾市地区福祉委員長連絡協議会 会議日程について</li> <li>令和7年度八尾市社会福祉協議会地域福祉活動推進事業（ICT活用）について</li> </ol> </li> <li>報告 <ol style="list-style-type: none"> <li>令和6年度先進地区視察研修会について</li> <li>第4次地域福祉活動計画見直しにおける意見募集について</li> </ol> </li> </ol>
3月21日（金） 社会福祉会館	<p>第6回地区福祉委員長連絡協議会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>依頼 <ol style="list-style-type: none"> <li>警察活動への協力依頼について</li> <li>2025年度（令和7年度）地区人権研修による人権啓発の依頼について</li> </ol> </li> <li>案件 <ol style="list-style-type: none"> <li>令和7年度八尾市社会福祉協議会地域福祉強化助成金について</li> </ol> </li> </ol>

	(2) 令和7年度障がい者福祉推進助成金（佐野満男基金）について (3) 令和7年度地区福祉委員会の研修計画（案）について (4) ボランティア活動保険、ボランティア・市民活動行事保険について (5) その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画の策定について</li> <li>・民生委員・児童委員が活動しやすい環境整備に向けた検討報告書の策定について</li> <li>・地区福祉委員長連絡協議会 連絡先共有について</li> <li>・ボランティアセンターの移転について</li> </ul>
--	--

## ● 社会福祉施設連絡会の開催

### 1. 総会

開催日	場 所	内 容
令和6年 6月4日（火）	八尾市 文化会館	<b>【第1回総会】</b> 1. 議案 (1) 令和5年度事業・決算報告について (2) 令和5年度監査報告について 2. 報告 (1) 任期満了に伴う次期役員について
令和7年 3月25日（火）	八尾市 文化会館	<b>【第2回総会】</b> 議案 (1) 令和7年度 事業計画（案）について (2) 令和7年度 予算（案）について 報告 (1) 役員欠員に伴う補充について (2) 「重点支援地方交付金」の追加支給に伴う社会福祉施設への物価高騰対策支援に関する緊急要望書の提出について (3) 令和7年度第1回総会について

### 2. 役員会

開催日	場 所	内 容
令和6年 5月13日（月）	八尾市立 社会福祉会館	1. 議案 (1) 令和6年度 第1回総会について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和5年度事業報告及び決算報告について</li> <li>② 令和5年度監査報告について</li> <li>③ 任期満了に伴う役員改選について</li> <li>④ 研修会開催について（大阪しあわせネットワーク助成金）</li> </ul>



7月8日(月)	八尾市立 社会福社会館	1. 議案 (1) 災害時における社会福祉法人の取り組みについて ①土砂災害発生時における臨時福祉避難所の開設・運営マニュアルについて 2. 報告：八尾市高齢介護課 渡部課長補佐、今村係長 八尾市障がい福祉課 吉澤課長補佐 (1) 社会福祉法人における地域貢献活動について ①八尾モデルの取り組みについて (2) 第2回施設連絡会研修会の開催について
9月9日(月)	八尾市立 社会福社会館	1. 議案 (1) 第2回施設連絡会研修会の開催について 2. 報告事項 (1) 台風10号に伴う「災害時等に伴う福祉避難所等への協力」について (2) 大阪府生活困窮者自立支援制度人材養成研修(ひきこもり) (3) 第51回国際福祉機器展&フォーラムについて
11月11日(月)	八尾市立 社会福社会館	1. 案件 (1) 第3回施設連絡会研修会開催(案)について (2) 施設CSW連絡網について (3) 第4次地域福祉活動計画見直しに伴う団体ヒアリングについて 2. 報告事項 (1) 第2回施設連絡会研修会報告について(災害) (2) 各種研修会報告について ①大阪府生活困窮者自立支援制度人材養成研修(ひきこもり) ① 第51回国際福祉機器展&フォーラム ③地域貢献委員会(施設連絡会)担当者会議 (3) 八尾市「大阪しあわせネットワークCSW交流会」(視察)について
令和7年度 1月14日(火)	八尾市立 社会福社会館	1. 議事 (1) 令和6年度 第3回施設連絡会「研修会」の開催について (2) 令和6年度 第2回「総会」の開催について (3) 「重点支援地方交付金」の追加支給に伴う社会福祉施設への物価高騰対策支援に関する緊急要望(案)の提出について 2. 報告事項

		<p>(1) 八尾市「大阪しあわせネットワーク CSW 交流会」について（台湾台北市実践大学）</p> <p>(2) 施設 CSW 連絡網について</p>
3 月 10 日（月）	八尾市立 社会福社会館	<p>1. 案 件</p> <p>(1) 令和 6 年度第 2 回総会開催について</p> <p>① 令和 7 年度事業計画（案）・予算（案）について</p> <p>(2) 役員欠員に伴う補充について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 「重点支援地方交付金」の追加支給に伴う社会福祉施設への物価高騰対策支援に関する緊急要望書の提出について</p> <p>(2) 令和 7 年度第 1 回総会開催について</p>

### 3. 研修会

開催日	場 所	内 容
令和 6 年 6 月 4 日（火）	八尾市 文化会館	<p>(1) 基調講演</p> <p>テーマ 「社会福祉法人の社会貢献事業の意義と役割」</p> <p>講 師 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 事務局長 西原 弘将 氏</p> <p>(2) 八尾市における社会貢献事業の実践報告</p> <p>① 「中間的就労支援事業の取り組み」</p> <p>社会福祉法人高安福祉会 松本 元宏 氏</p> <p>「災害時における社会福祉法人の取り組み」</p> <p>社会福祉法人虹のかけはし 佐分 佐知枝 氏</p> <p>「児童施設における相談事業・緊急レスキュー事業の取り組み」</p> <p>社会福祉法人ふじ福祉会 村井 昌子 氏</p> <p>「社会福祉法人が行う居住支援法人について」</p> <p>社会福祉法人八尾隣保館 田村 将一 氏</p> <p>参加者 67 名</p>
10 月 11 日（金）	八尾市 文化会館	<p>(1) 基調講演</p> <p>テーマ「災害時における社会福祉法人・事業所の役割と期待」</p> <p>講 師 一般社団法人 FEEL Do（フィールド） 代表理事 栗原 英文 氏</p> <p>(2) グループワーク</p> <p>① 福祉施設における防災力チェックシート</p> <p>② 福祉施設における防災力 &lt;可視化シート&gt;</p>

		<p>③ 福祉施設・事業所における防災力 ＜ふりかえりシート＞</p> <p>④ 福祉施設における BCP 策定のチェックリストと改善ポイント</p> <p>参加 55 名</p>
令和 7 年 2 月 1 9 日（水）	八尾市 文化会館	<p>（１）基調講演 テーマ「多機関・多分野が協働した包括的な支援体制の構築に向けて」 講 師 摂南大学現代社会学部 講師 上野山 裕士 氏</p> <p>（２）実践報告 テーマ「八尾市における社会福祉法人の地域貢献活動の取り組み」 報告者 社会福祉法人 八尾隣保館 地域支援事業なないろ 在宅統括マネージャー 久保田 佳宏 氏</p> <p>（３）事例検討（グループワーク） テーマ 「複合的な課題を抱える世帯への支援について」</p> <p>参加 43 名</p>
3 月 2 5 日（火）	八尾市 文化会館	<p>（１）研修会 テーマ 「地域における包括的な支援体制の構築と大阪しあわせネットワークについて」 講 師 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 施設福祉部 部長 梅木 誠 氏</p> <p>（２）報告事項 テーマ「八尾市居住支援協議会の設置について」 報告者 八尾市地域共生推進課 課長 徳光 史朗 氏 八尾市住宅政策課 課長 北園 了三 氏</p> <p>（３）その他 ①社会福祉法人の財務諸表等電子システムにおける公益的な取り組みについて ③ 社会福祉法人における地域貢献事業の意向調査について</p> <p>参加 57 名</p>

#### 4. 各種実践報告

開催日	場 所	内 容
令和 6 年 9 月 17 日（火）	大阪府庁新別 館南館 8F 大研 修室	<p>実践報告</p> <p>テーマ 「引きこもりから中間的就労・一般就労へ ～一步を踏み出す心理と社会資源～」</p> <p>登壇者 社会福祉法人八尾隣保館 特別養護老人ホーム第 2 成法苑つむぎ 小山 隆博 氏 社会福祉法人高安福祉会 特別養護老人ホーム信貴の里 松本 元宏 氏 社会福祉法人八尾市社会福祉協議会 松坂 智彰</p> <p>（2）発表内容 八尾モデルの中間的就労と支援の実践報告。社会福祉法人 の地域貢献事業と社協の生活困窮者支援との協働の取り組 み。</p>
10 月 4 日（金）	東京国際展示 場「東京ビッグ サイト」	<p>（1）実践報告</p> <p>テーマ 「地域全体ですすめる生活困窮者支援～ 八尾市版レスキュー事業の実践～」</p> <p>登壇者 社会福祉法人八尾隣保館 理事長 荒井 恵一 氏 八尾市役所健康福祉部 次長兼福祉事務所長 岡本 由美子 氏 社会福祉法人八尾市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 石川 真規</p> <p>（2）発表内容 本展示場の来場者数は、3 日間で 120,041 名の来場者。八 尾市からは、重層的支援体制整備事業を踏まえた市・社協・ 社会福祉法人が三位一体となって取り組む地域福祉の実践を 報告。</p>
10 月 30 日（水）	たかつガーデ ン アジサイ	<p>（1）実践報告</p> <p>テーマ 「社会福祉法人施設と連携した災害時の取り 組みについて」</p> <p>登壇者 社会福祉法人虹のかけはし 八尾市立障害者総合福祉センター 施設長 佐分 佐知枝 氏 社会福祉法人八尾市社会福祉協議会 地域福祉課 課長補佐 海道 志保</p>

		<p>(2) 発表内容</p> <p>令和5年台風2号に伴い発令された「高齢者等避難」発令の際に、災害協定に基づき取り組んだ社会福祉法人による地域貢献事業の取り組みの報告。</p>
--	--	--

## 5. 広報・啓発活動

### (1) 社会福祉施設連絡会通信の発行（年4回）

社会福祉施設連絡会会員に総会や研修会の様子などを掲載した「社会福祉施設連絡会通信（37号・38号・39号・40号）」を発行しました。

また、社会福祉施設連絡会のホームページの更新を行い、広く関係機関・団体や市民に周知を行いました。

### (2) 物価高騰対応重点支援地方創設臨時交付金「重点支援地方交付金」緊急要望書の提出

終わりの見えない物価高騰により、社会福祉法人経営はこれまでに例を見ないほどに深刻な状況にある中、社会福祉施設連絡会として、高齢・障がい・児童分野の社会福祉法人の共通課題であるとして、令和7年2月7日（金）に八尾市に「重点支援地方交付金」の追加支給に伴う社会福祉施設への物価高騰対策支援に関する要望書を提出しました。

## ● 民生委員児童委員協議会の運営支援

\* 民生委員児童委員協議会の活動状況については、基本施策2－3に記載あり

### 【主な取り組みの活動指標】

活動指標	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (目標)	R6年度 (実績)
地域の情報を共有する場 (プラットフォーム)の開催 回数(回)	(*1) 0	8	11	8

## ■ 本会の基盤強化

### 『基盤強化に向けて』

地域福祉を推進する責務を果たすために組織を強化し、本会の各事業を改善しながら組織の基盤を強化し発展しつづける体制をつくります。

#### 【主な取り組み】

##### 1. 理事会・評議員会開催状況

(理事会)

開催日	場所等	内 容
令和6年 6月6日(木)	社会福祉会館	第1回理事会 議案第1号 令和5年度事業報告及び会計決算の承認に関する件 議案第2号 理事候補者に関する件 議案第3号 評議員候補者の推薦に関する件 議案第4号 令和6年度第1回評議員選任・解任委員会の開催に関する件 議案第5号 令和6年度第1回評議員会の開催に関する件
12月4日(水)	社会福祉会館	第2回理事会 議案第6号 副会長の選定に関する件 議案第7号 理事候補者に関する件 議案第8号 本会規則の改正に関する件 議案第9号 令和6年度第1号補正予算(案)に関する件 議案第10号 組織会員入会承認に関する件 議案第11号 令和6年度第2回評議員会の開催に関する件
令和7年 3月5日(水)	社会福祉会館	第3回理事会 議案第12号 本会規則・規程改正の件 議案第13号 令和6年度第2号補正予算(案)の件 議案第14号 令和7年度事業計画・予算書(案)の件 議案第15号 役員等賠償責任保険契約の内容の決議の件 議案第16号 令和6年度第3回評議員会の開催の件

(評議員会)

開催日（決議日）	場所等	内 容
令和 6 年 6 月 20 日（木）	社会福祉会館	第 1 回評議員会 議案第 1 号 令和 5 年度事業報告及び会計決算の承認に関する件 議案第 2 号 理事の選任に関する件
12 月 19 日（木）	社会福祉会館	第 2 回評議員会 議案第 3 号 令和 6 年度第 1 号補正予算（案）に関する件 議案第 4 号 理事の選任に関する件
決議の省略（書面）		第 3 回評議員会 議案第 5 号 令和 6 年度第 2 号補正予算（案）の件
令和 7 年 3 月 19 日（水）	社会福祉会館	第 4 回評議員会 議案第 6 号 令和 7 年度事業計画・予算書(案)の件

## 2. 委員会の開催状況

### (1) 評議員選任・解任委員会

開催日（決議日）	場所等	内 容
令和 6 年 6 月 6 日（木）	社会福祉会館	(1)評議員の選任について

## ●本会会員（組織会員）の拡充

### 3. 会員数の増減表

	R2 年度末	R3 年度末	R4 年度末	R5 年度末	R6 年度末
組織会員	2 0 7	2 1 0	2 1 2	2 1 4	2 0 8

## ●職場環境の充実と計画的な人材育成の取り組み

職員の健康障がいの防止や健康の保持増進に関する取り組み（衛生委員会の設置運営）

社協事務局	おひさまこども園
<p>・毎月第 2 金曜日開催（奇数月は書面） （検討内容） 安全衛生年間計画書を作成し、これに基づき、職場巡視やVDT、ストレスチェックの実施などを行った。</p>	<p>・毎月第 2 金曜日開催（偶数月は書面） （検討内容） 安全衛生年間計画書を作成し、これに基づき、職場巡視やVDT、ストレスチェックの実施などを行った。</p>

○ハラスメント研修会（一般職対象）

講 師 株式会社 ミライオテラス 代表取締役 澤村 一誠 氏

日 時 1回目 令和6年11月15日（金）13：30～15：00

2回目 令和6年11月18日（月）13：30～15：00

※同内容を2回開催した。

●計画的な職員採用の検討、人材育成の取り組み

4. 新規採用職員の状況

社会福祉事務職員

日 程	内 容
令和6年 4月23日（火）	人事問題審査会 新規採用職員 試験案内の作成
6月14日（金）～7月19日（金）	試験申し込み期間 受験申込者数21名、1次試験（書類、作文審査）実施
8月6日（火）	人事問題審査会 1次試験合格者 12名
8月25日（日）	2次試験（グループディスカッション・個人面接）実施
8月26日（月）	人事問題審査会 合格者4名（内1名は令和6年度内採用）

5. 内部登用試験（事務職・保育教諭A）

12月5日（木） ～令和7年1月10日（金）	試験申し込み期間 事務職 受験申込者数4名、1次試験（作文審査）実施 保育教諭A 受験申込者数1名、1次試験（作文審査）実施
令和7年 2月1日（土）	2次試験（個人面接）実施
2月14日（金）	人事問題審査会 事務職 合格者2名 保育教諭A 合格者1名

6. 実習生の受入

（1）受入者数 3名

（2）期間 8月5日（月）～9月16日（月）

7. 短期インターンシップ（オープンカンパニー）の受入

（1）受入者数 2名

（2）受入日数 延べ5日間



8. 職員育成方針の周知

9. 管理監督職研修会の実施

日 時	内 容
令和6年8月21日（木）	「ハラスメントの基本的理解について」 講師 MIRAI '0 TERRACE 澤村 一誠 氏

10. 職員研修会の実施

日 時	内 容
令和6年5月16日（木） 5月30日（木） （180分×2日間）	「地域共生社会実現に寄与する社協の役割」 講師 ふくしと教育の実践研究書 SOLA 主宰 大阪教育大学 非常勤講師 新崎 国広 氏
令和7年2月28日（金）	「地域福祉活動計画を読み解く、前に進める」 講師 摂南大学 現代社会学部 講師 上野山 裕士 氏

11. 財務会計システム導入 経過

日 時	内 容
令和6年10月1日（火）	本格稼働

■八尾市地域福祉活動計画の見直し

地域福祉活動計画が中間年を迎えることにより、国の動向や本市の現状を踏まえつつ、地域共生社会の実現に向けて、市の地域福祉計画とも整合性を持ち「第4次八尾市地域福祉活動計画（中間見直し）」を行いました。

1. 計画見直しの策定経過（令和5年7月27日～）

日程	項目	内容
令和5年 7月27日（木）	令和5年度 第1回 策定・推進委員会	（1）第4次 八尾市社会福祉協議会「地域福祉活動計画策定・推進委員会」要綱について （2）委員長、副委員長の選出について （3）地域福祉活動計画の進捗状況について （4）地域福祉活動計画見直し作業スケジュールについて
令和5年 8月30日（水）～ 令和6年 1月26日（金） ※別表1（P.67）	（地区福祉委員会ヒアリング） 32地区福祉委員会	（1）重点的な取り組み （2）運営について（役員会・部会の開催について、各種団体間の連携について、担い手について） （3）活動について（財源について、活動拠点について、担い手について）

令和 6 年 3 月 19 日（火）	令和 5 年度 第 2 回 策定・推進委員会	(1) 第 4 次八尾市地域福祉活動計画（前期）の進捗状況について ① 地域福祉活動計画における活動指標－取り組みの実施状況をはかる指針－ (2) 第 4 次八尾市地域福祉活動計画の中間見直しについて
6 月	第 1 回 社協職員ワーキング	(1) 現状と課題について (2) 今後の取り組みについて
6 月 27 日（木）	令和 6 年度 第 1 回 策定・推進委員会	(1) 第 4 次地域福祉活動計画の中間見直しについて ①八尾市地域福祉活動計画見直しの流れ ②地域福祉活動計画策定・推進委員での意見 ③32 地区福祉委員会ヒアリングでの意見 ④第 1 回社会福祉協議会職員ワーキングでの意見 ⑤第 4 次八尾市地域福祉活動計画見直しの骨子（案） ⑥計画見直し作業スケジュール（予定）
7 月	地域・福祉関係者等の 意見把握	八尾市と共同で実施 ① 市民アンケート（3,000 名 無作為抽出） ② 福祉関係者アンケート （地区福祉委員会、民生委員・児童委員、校区まちづくり協議会） ③相談機関アンケート（高齢者あんしんセンター、障がい相談支援事業所）
9 月	第 2 回 社協職員ワーキング	第 4 次地域福祉活動計画中間見直しにおける、八尾市地域福祉に関するアンケート調査結果を踏まえた現状と課題について
9 月 18 日（水）	令和 6 年度 第 2 回 策定・推進委員会	(1) 第 4 次地域福祉活動計画の中間見直し（案）について ①地域福祉活動計画策定・推進委員会の意見 ②32 地区福祉委員会ヒアリングでの意見 ③モデル地区ワークショップ（2 地区）での意見 ④八尾市地域福祉に関するアンケート調査結果での意見 ⑤計画見直し作業スケジュール（予定）
11 月 25 日（月）	（団体ヒアリング） ボランティア連絡会	(1) 現在の活動について (2) 活動上の課題や工夫について (3) 今後の取り組みについて
12 月 2 日（月）	（団体ヒアリング） 八尾市介護者（家族）の会	(1) 現在の活動について (2) 活動上の課題や工夫について (3) 今後の取り組みについて
12 月 5 日（木）	（団体ヒアリング） 八尾市聾者福祉会	(1) 現在の活動について (2) 活動上の課題や工夫について (3) 今後の取り組みについて
12 月 10 日（火）	（団体ヒアリング） ・八尾市身体障害者福祉会 ・八尾視覚障がい者福祉協会	(1) 現在の活動について (2) 活動上の課題や工夫について (3) 今後の取り組みについて

12月11日（水）	（団体ヒアリング） 八尾市肢体不自由児 者父母の会	（１）現在の活動について （２）活動上の課題や工夫について （３）今後の取り組みについて
12月11日（水）	（団体ヒアリング） コワーキングスパー ス Nuts	（１）現在の活動について （２）活動上の課題や工夫について （３）今後の取り組みについて
12月12日（木）	（団体ヒアリング） 八尾市民生委員児童 委員協議会	（１）現在の活動について （２）活動上の課題や工夫について （３）今後の取り組みについて
12月16日（月）	（団体ヒアリング） コミュニティナース	（１）現在の活動について （２）活動上の課題や工夫について （３）今後の取り組みについて
12月17日（火）	（団体ヒアリング） 発達障がいの会・八 尾	（１）現在の活動について （２）活動上の課題や工夫について （３）今後の取り組みについて
12月20日（金）	（団体ヒアリング） ひとり暮らし老人の 会連絡会	（１）現在の活動について （２）活動上の課題や工夫について （３）今後の取り組みについて
令和7年 1月14日（月）	（団体ヒアリング） 社会福祉施設連絡会	（１）現在の活動について （２）活動上の課題や工夫について （３）今後の取り組みについて
1月17日（金）	第3回 社協職員ワーキング	第4次地域福祉活動計画中間見直し（素案）に対する照会
1月31日（金）	令和6年度 第3回 策定・推進委員会	（１）第4次地域福祉活動計画中間見直し（素案）について
2月7日（金）～ 2月21日（金）	第4次八尾市社会福 祉協議会地域福祉活 動計画中間見直し素 案に対するパブリッ クコメント（意見公 募）の実施	八尾市立社会福祉会館窓口等で配架 本会ホームページに記載

※見直しの策定にあたっては、第4次地域福祉計画との一体的推進のため、八尾市とも随時意見交換を行いました。